

徳島市中心市街地活性化基本計画の 策定に向けた基礎調査結果

徳 島 市

目 次

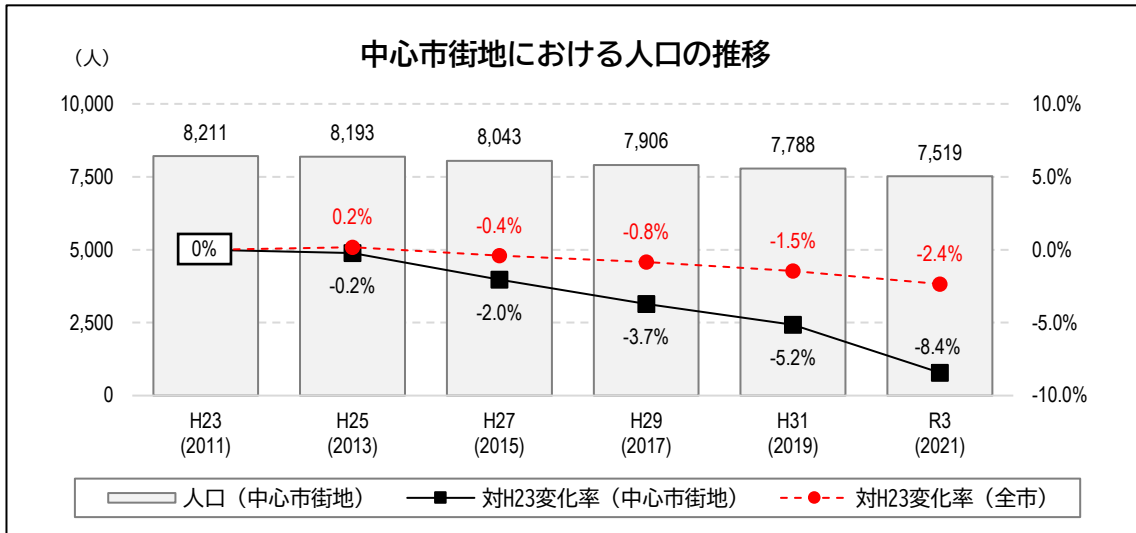
1	人口動態関係	1
ア	中心市街地における人口	1
イ	中心市街地における世帯数	1
ウ	中心市街地における年齢別人口構成	2
エ	年代別に見た人口構造	3
エ	人口分布	4
オ	人口流動	5
カ	人口集中地区（D I D）	6
キ	空き家数	7
2	経済活力関係	8
ア	産業全般の状況	8
i	中心市街地における事業所数（公務除く）	
ii	中心市街地における従業者数（公務除く）	
イ	中心市街地の産業特性	9
i	事業所数から見た中心市街地の産業特性	
ii	従業者数から見た中心市街地の産業特性	
ウ	卸売・小売業の状況	10
i	中心市街地における卸売・小売業事業所数	
ii	中心市街地における卸売・小売業従業者数	
エ	小売業の状況	11
i	小売業年間商品販売額	
ii	小売業売場面積	
iii	大規模商業施設の立地状況	
オ	観光業の状況	14
i	中心市街地の観光資源	
ii	主要観光施設への観光客入込数の推移	
iii	観光案内所等における案内件数の推移	
iv	徳島市を旅行で訪れる際の同行者	
v	徳島市への旅行目的	
カ	宿泊業の状況	17
i	延べ宿泊者数の推移	
ii	月別の宿泊動向（H23～H31の平均値）	
キ	中心市街地におけるその他都市機能の集積状況	18
ク	交通の状況	19
i	J R徳島駅の1日平均乗客数	
ii	路線バス（徳島市内運行分）の1日平均乗客数	
iii	乗用車保有台数の推移	
iv	市営地下駐車場（新町、紺屋町、駅前西）の利用状況	
v	本州四国連絡道路（神戸・鳴門ルート）の通行状況	
vi	徳島駅前地下駐輪場の利用状況	
ケ	地価（資産税路線価）の状況	22
コ	歩行者・自転車通行量	23
i	調査概要	
ii	歩行者通行量	
iii	自転車通行量	

1 人口動態関係

ア 中心市街地における人口

市全体の人口は徐々に減少しており、過去 10 年間で 2.4%の減少となっている。

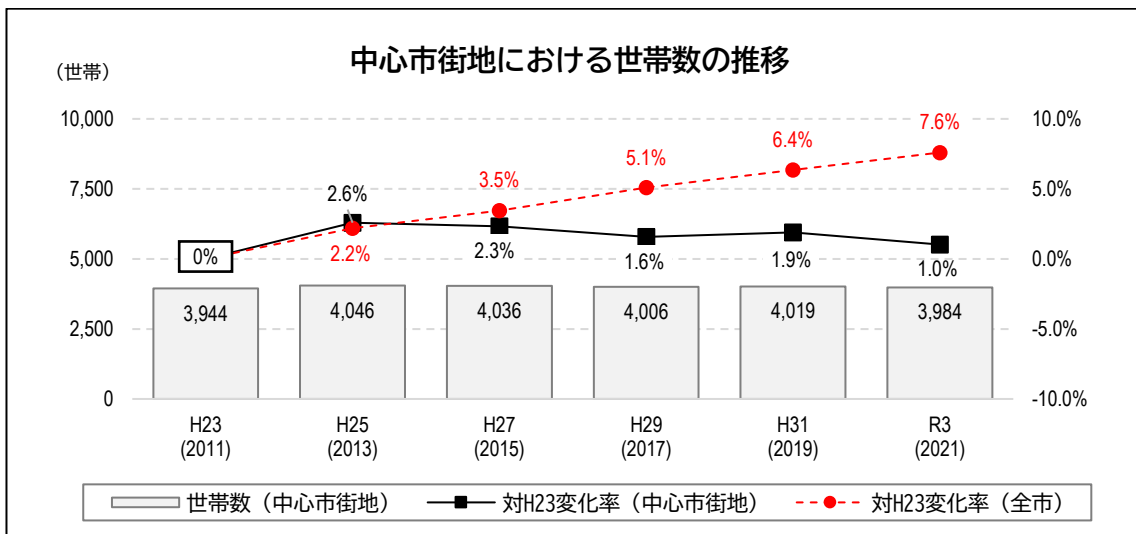
中心市街地も同様に人口減少のトレンドにあるが、過去 10 年間で 8.4%の減少となっており、市全体を上回るスピードで人口減少が進んでいる。



出典：徳島市「住民基本台帳人口（各年1月1日現在）」

イ 中心市街地における世帯数

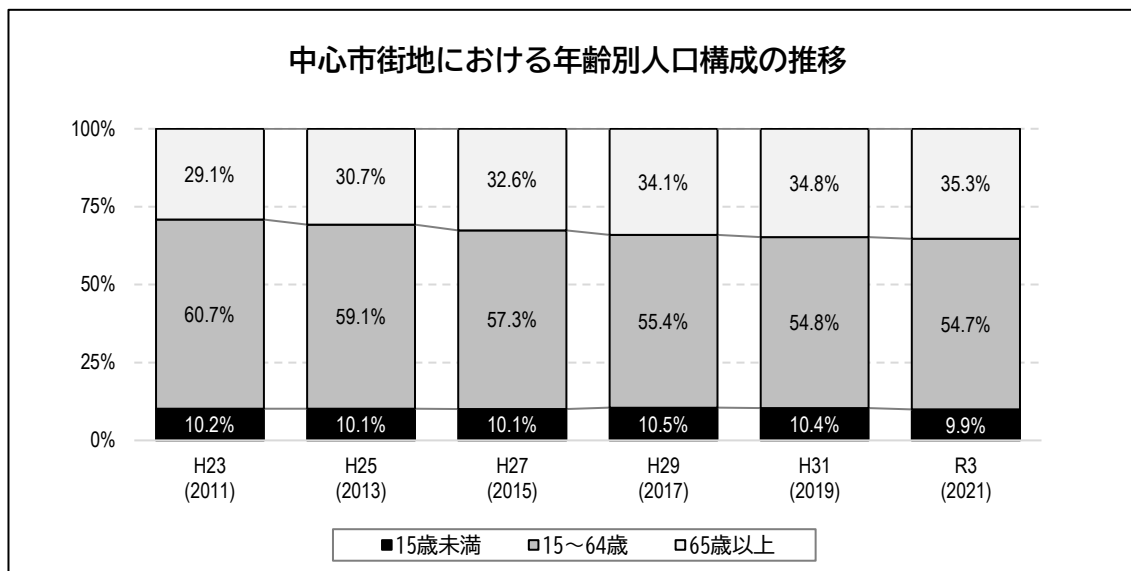
徳島市全体の世帯数は年々増加しており、過去 10 年間で 7.6%の増加となっている一方、中心市街地では近年、世帯数の増加に歯止めがかかっており、平成 25 年以降はむしろ減少傾向にある。



出典：徳島市「住民基本台帳人口（各年1月1日現在）」

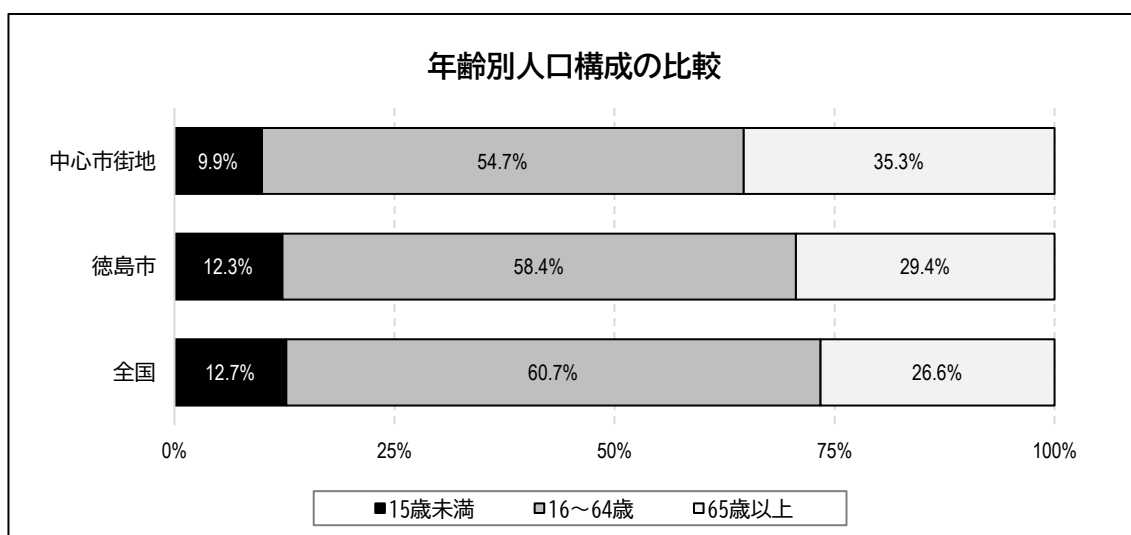
ウ 中心市街地における年齢別人口構成

過去 10 年間、中心市街地の人口全体に占める年少人口割合はほとんど変化していない一方で、15～64 歳の生産年齢人口割合が大幅に減少し、その分 65 歳以上の高齢者人口割合が増加している状況にある。



出典：徳島市「住民基本台帳人口（各年 1 月 1 日現在）」

年齢別人口構成を見ると、本市の中心市街地は 65 歳以上の高齢者人口割合が 35.3% を占めており、徳島市全体と比べて 6%、全国と比べて 8% 以上の数値となっていることから、より早く高齢化が進んでいる状況がうかがえる。

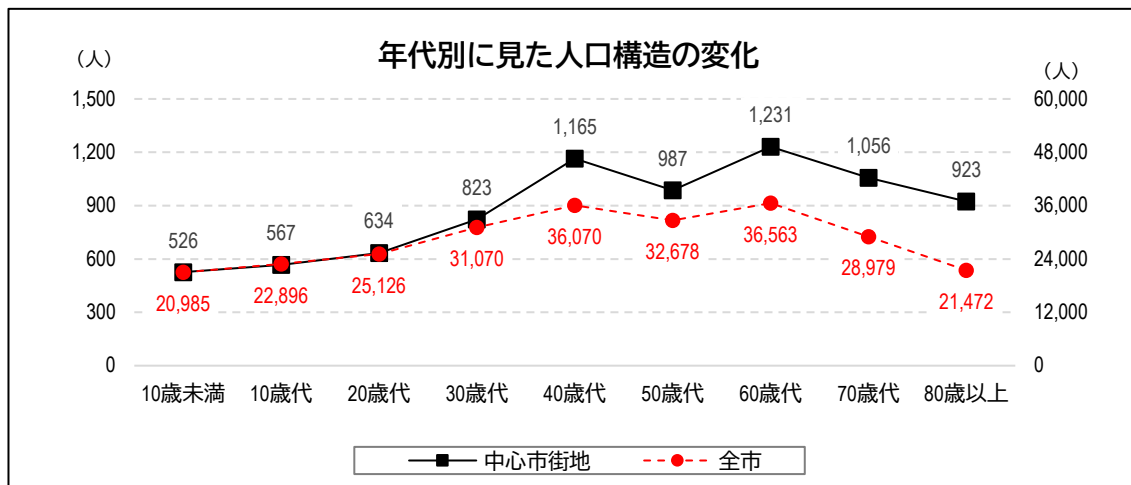


出典：総務省「国勢調査（平成 27 年）」、徳島市「住民基本台帳人口（令和 3 年 1 月 1 日現在）」

エ 年代別に見た人口構造 (H23～R3 平均値)

人口構造を年代別に見ると、全市に比べて中心市街地は30歳代から40歳代にかけてと、50歳代から60歳代にかけての伸び率が大きいことが分かる。

このことから、中心市街地で建設される分譲マンションを購入するなど、まちなかへの転居を希望する者は40歳代以降の者が多い状況にあると推測される。



出典：徳島市「住民基本台帳人口（各年1月1日現在）」

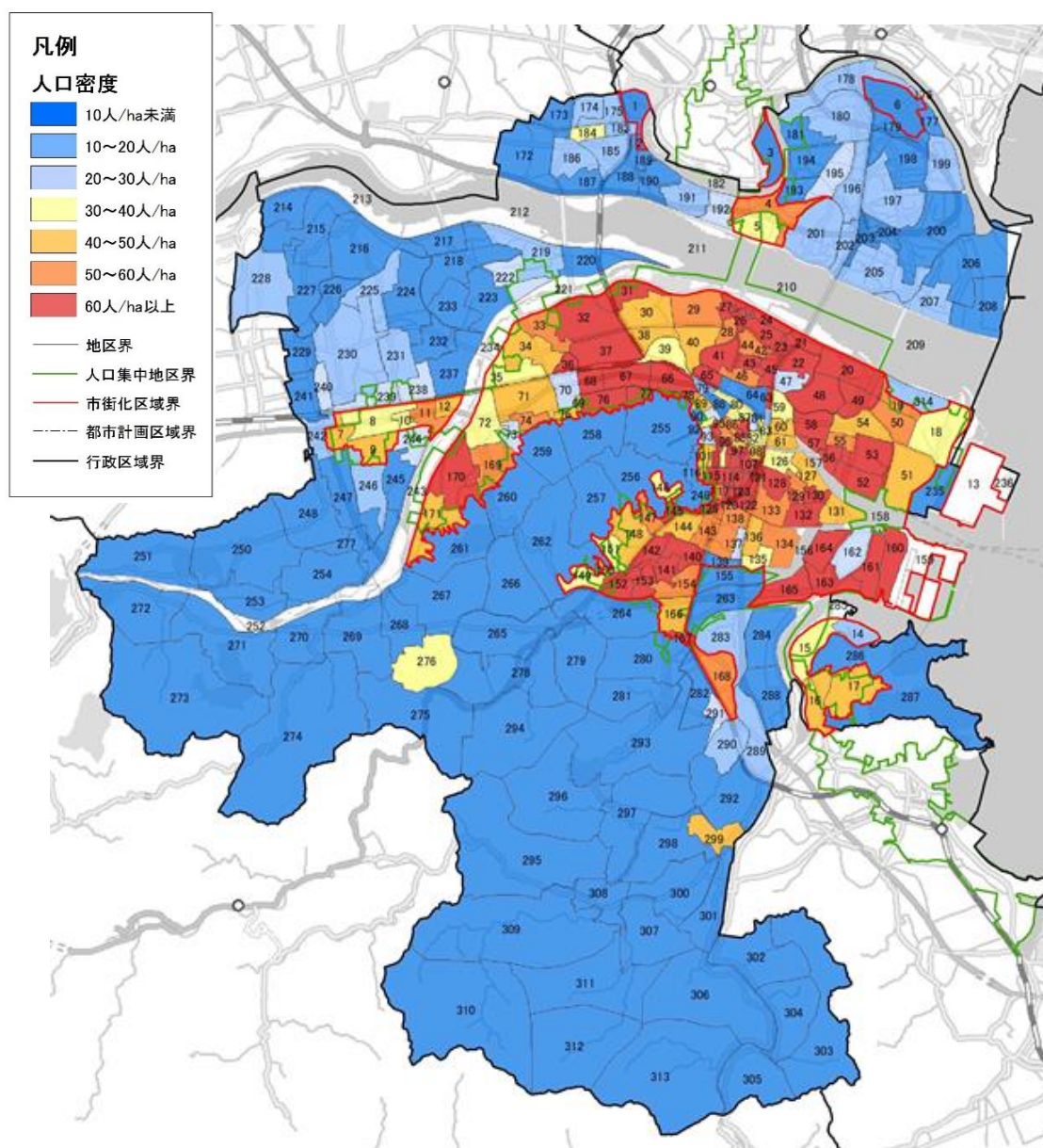
オ 人口分布

徳島市の人口分布は、市街化区域を中心に人口密度が高く、市役所の位置する中心部に於いて、その傾向が高くなっている。

市街化区域内では、市の中心部から離れるにつれ、比較的人口密度が低い地区の分布が見られる。

市街化調整区域では、ほとんどの地区が20人/ha未満となっているが、「184.七丁原」、「276.しらさぎ台」、「299.丈領」などでは、局地的に30人/ha以上の人口の集積が見られる。

図 人口密度分布図（平成27年）

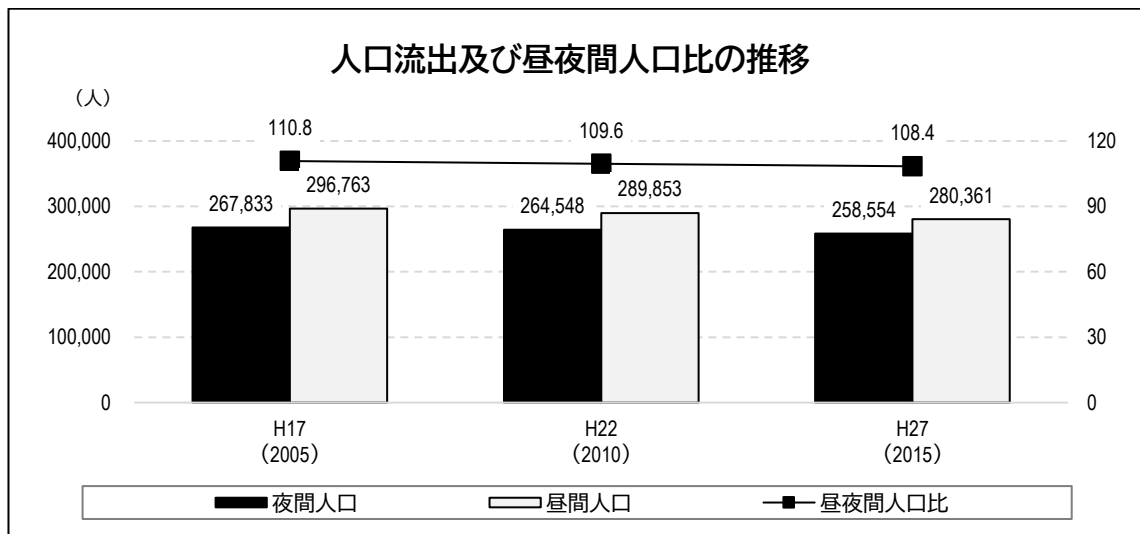


カ 人口流動

平成 17 年から平成 27 年まで、本市への流入人口は本市からの流出人口を上回っており、本市は県内の中心市として多くの人々が集まる都市となっている。

近年は昼夜間人口比が徐々に低下してきており、通勤・通学等で本市へ流入する人口が減少傾向にあることがうかがえる。徳島市では、近隣市町からの通勤者の流入が流出を大きく上回っており、圏域の中心都市であることを示している。

流入では、鳴門市 5,504 人、藍住町 5,445 人、小松島市 5,399 人、流出では、阿南市 3,599 人、小松島市 3,084 人、鳴門市 2,914 人と、流入・流出とも鳴門市・小松島市との結びつきが強い。



出典：総務省「国勢調査」

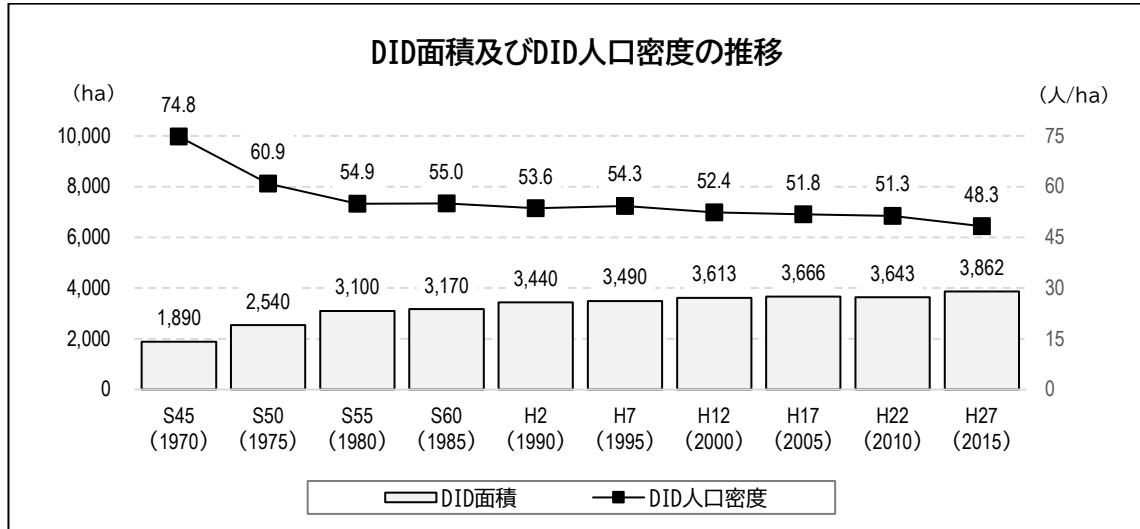
図 徳島市流出・流入状況図 (平成 27 年)



注) 図は、流入・流出とも上位 5 までを表示しているため、一方向のみ表示する場合がある。

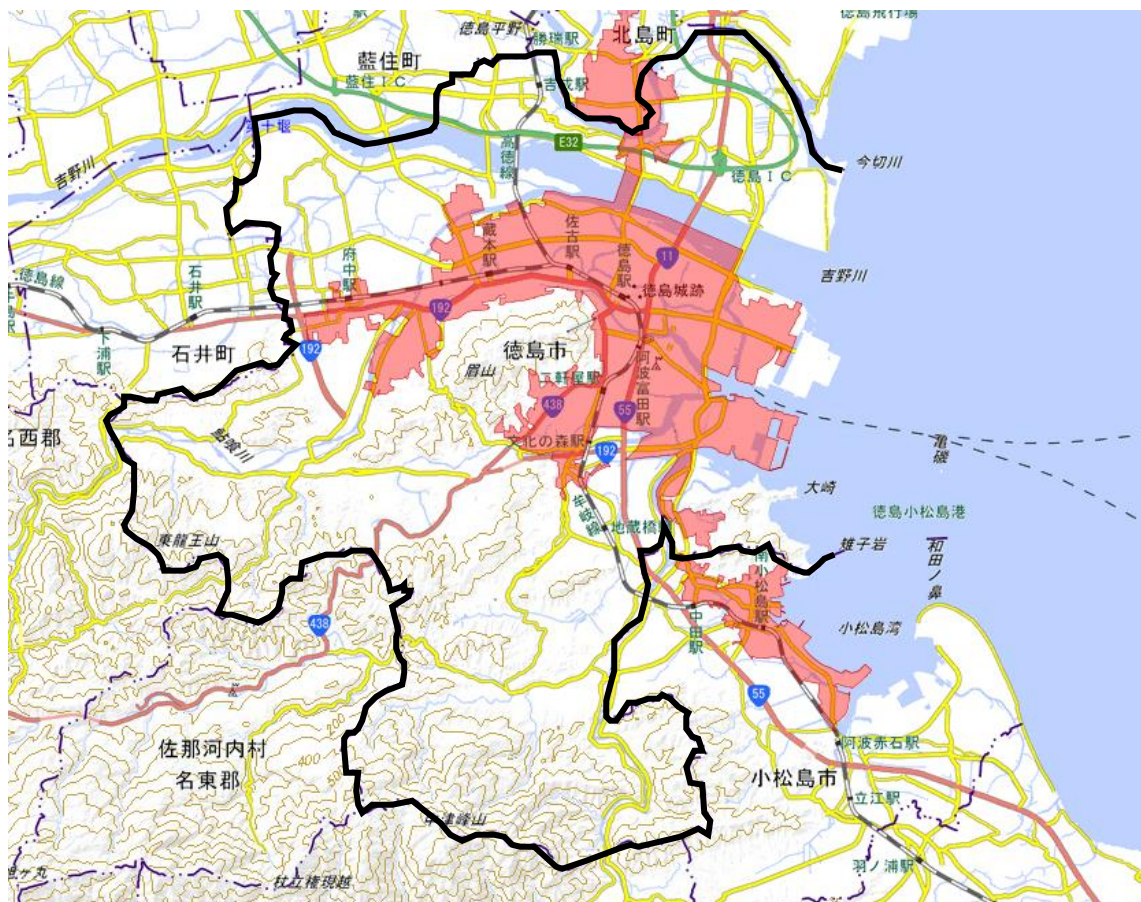
キ 人口集中地区 (DID)

人口集中地区 (DID) の面積は、1970 年 (昭和 45 年) に 1,890ha であったものが 2015 年 (平成 27 年) には 3,862ha と約 2 倍になっており、市街地が広がってきていることがうかがえる。なお、DID の分布は概ね市街化区域と一致している。



出典：総務省「国勢調査」

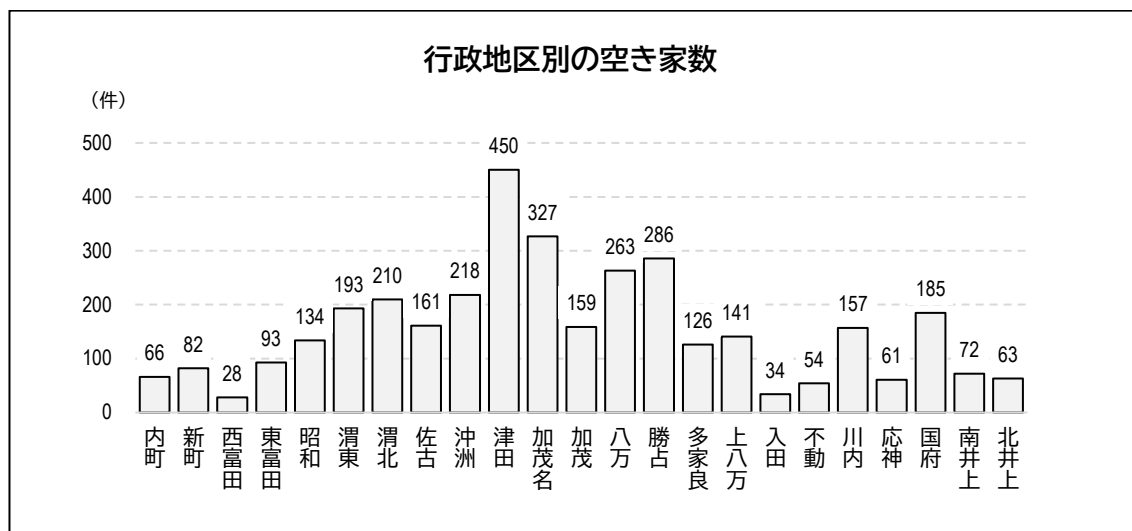
図 国土交通省「DID (人口集中) 地区」



国土地理院地図

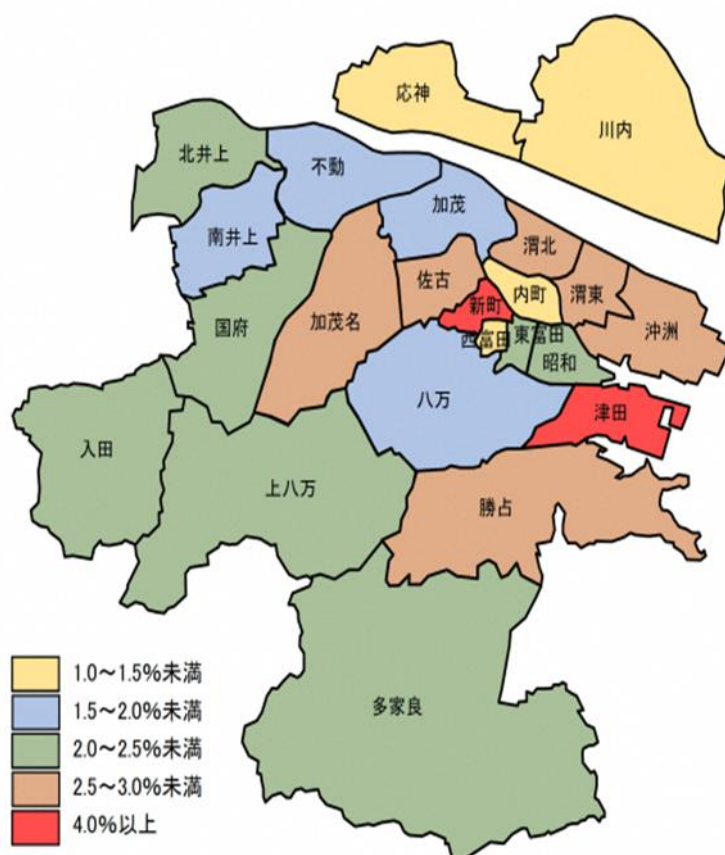
ク 空き家数

2016年度（H28年度）に実施した空き家の実態調査では、本市の空き家の数は3,563件で空き家の割合は2.4%となっているが、人口減少が進めば、空き家の割合もさらに上昇する恐れがある。



出典：徳島市住宅課

図 行政地区別の空き家率

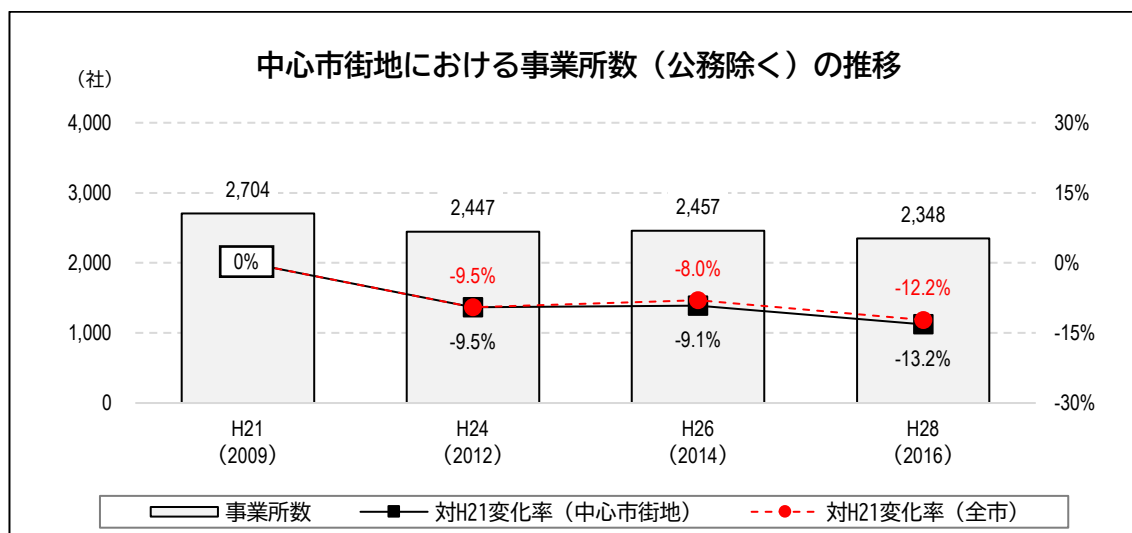


2 経済活力関係

ア 産業全般の状況

i 中心市街地における事業所数（公務除く）

本市の中心市街地に立地している事業所数は、この10年間で約10%減少している。
なお、中心市街地における事業所数の減少幅は、全市平均と大きな差異はない。

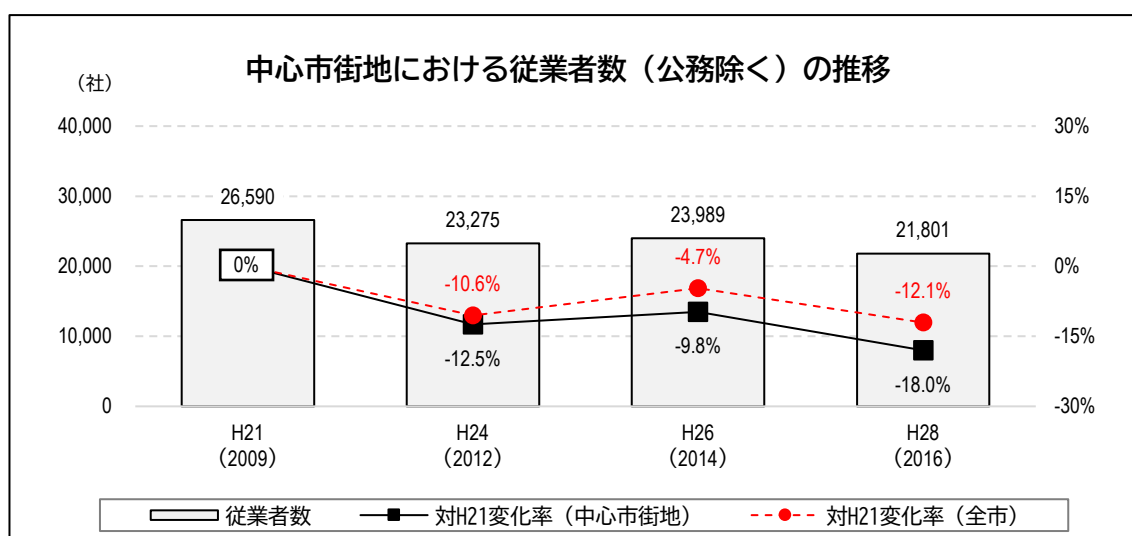


出典：総務省統計局「経済センサス－基礎調査・活動調査」

ii 中心市街地における従業者数（公務除く）

本市の中心市街地における従業者数は、この10年間で約20%減少している。

なお、中心市街地における従業者数の減少幅は全市平均を約6%上回っており、まちなか労働人口がより速く減少していることが分かる。



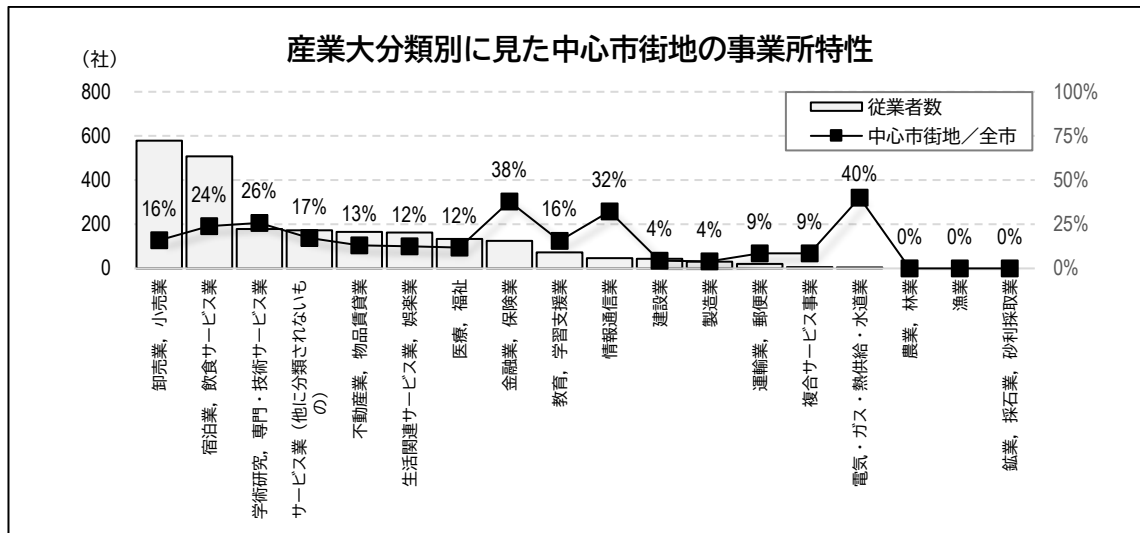
出典：総務省統計局「経済センサス－基礎調査・活動調査」

イ 中心市街地の産業特性

i 事業所数から見た中心市街地の産業特性

中心市街地で最も多く事業所が立地している産業は「卸売、小売業」で、「宿泊業、飲食サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」と続いている。

また、全市の事業所数に対して中心市街地の占める割合が高い産業は、「電気・ガス・熱供給・水道業」を筆頭に、「金融業、保険業」や「情報通信業」となっている。

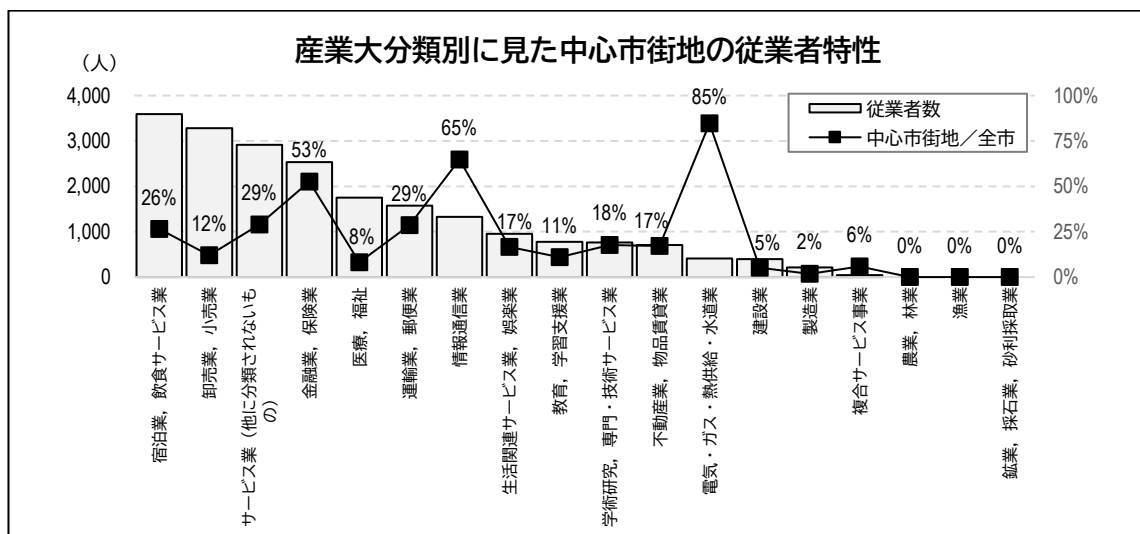


出典：総務省統計局「平成28年経済センサス-活動調査」

ii 従業者数から見た中心市街地の産業特性

中心市街地で最も多くの従業者が勤めている産業は「宿泊業、飲食サービス業」で、「卸売業、小売業」、「サービス業（他に分類されないもの）」と続いている。

また、全市の従業者数に対して中心市街地の占める割合が高い産業は、「電気・ガス・熱供給・水道業」を筆頭に、「金融業、保険業」や「情報通信業」となっている。

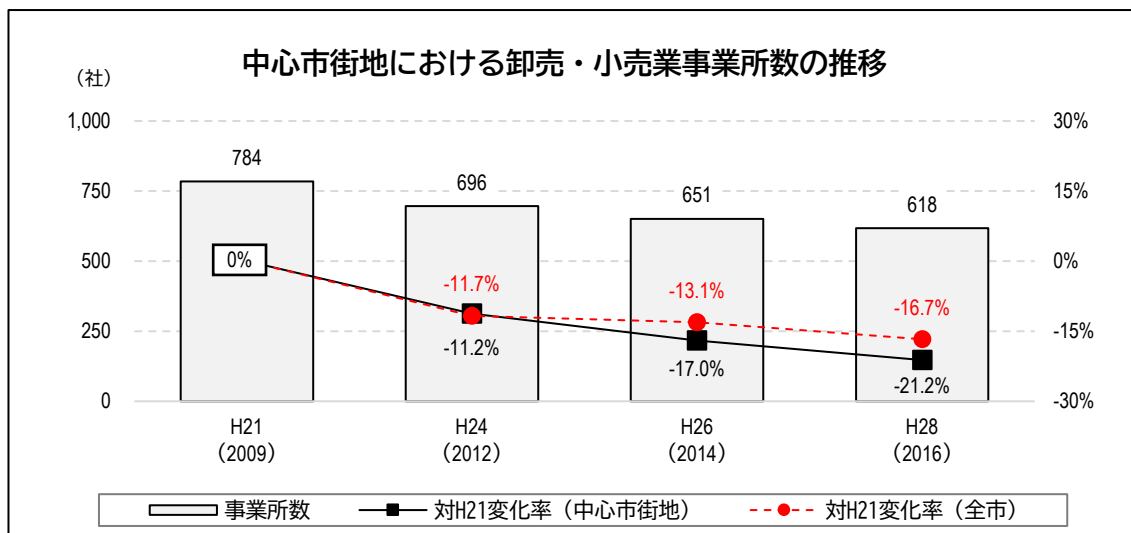


出典：総務省統計局「平成28年経済センサス-活動調査」

ウ 卸売・小売業の状況

i 中心市街地における卸売・小売業事業所数

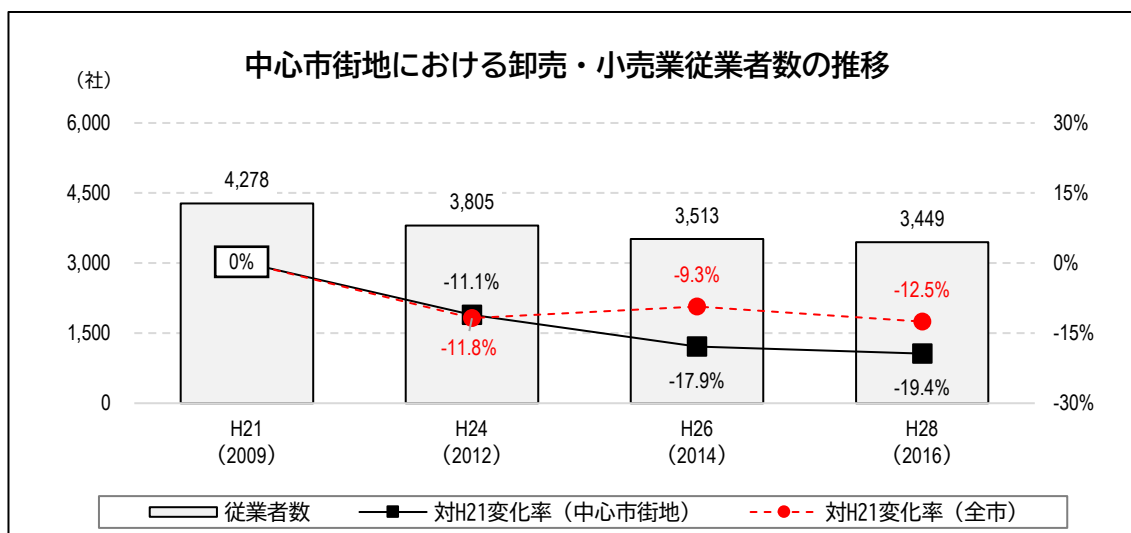
中心市街地における卸売・小売業事業所数の減少幅は全市平均を 5%程度上回っており、この10年間で20%以上減少している。



出典：総務省統計局「経済センサス-基礎調査・活動調査」

ii 中心市街地における卸売・小売業従業者数

中心市街地における卸売・小売業従業者数の減少幅は全市平均を 7%程度上回っており、この10年間で20%程度減少している。



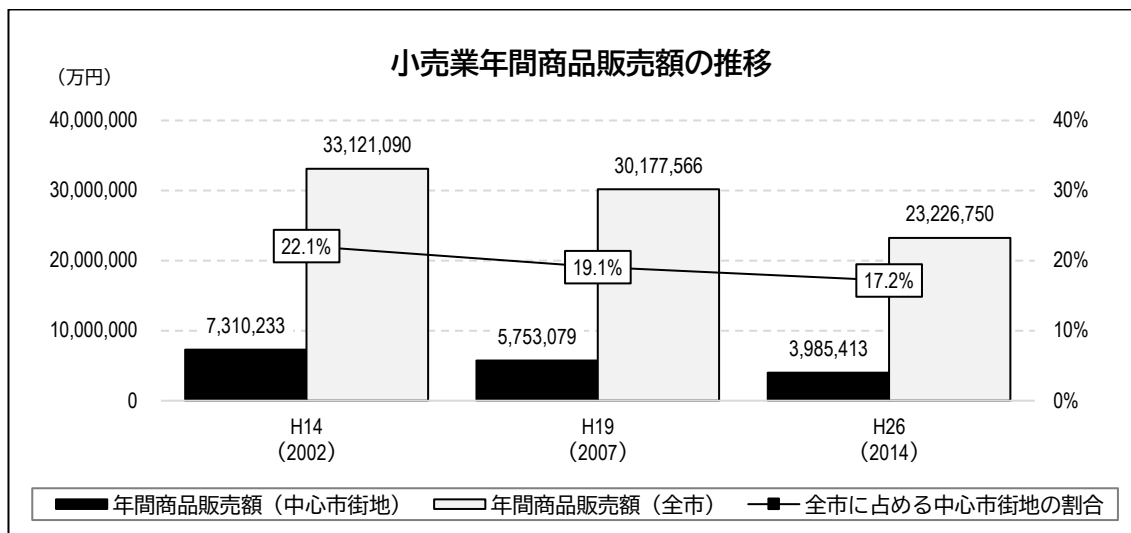
出典：総務省統計局「経済センサス-基礎調査・活動調査」

エ 小売業の状況

i 小売業年間商品販売額

本市の中心市街地における小売業年間商品販売額は年々減少を続けており、この15年間で40%以上も減少している。

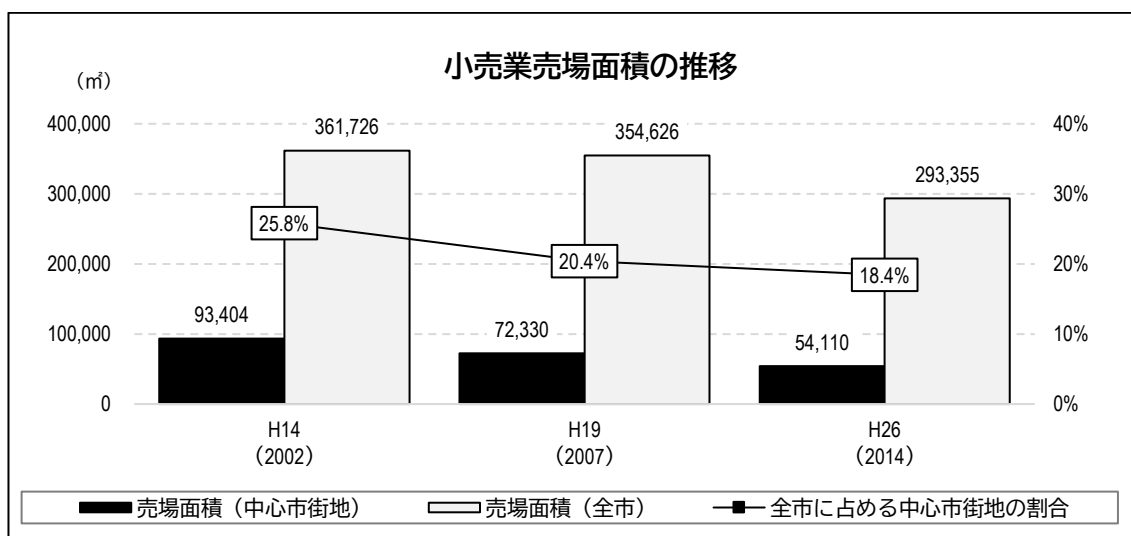
また、全市に占める中心市街地の小売業年間商品販売額の割合も徐々に縮小傾向にある。



ii 小売業売場面積

本市の中心市街地における小売業売場面積は年々減少を続けており、この15年間で40%以上も減少している。

また、全市に占める中心市街地の小売業売り場面積の割合も徐々に縮小傾向にある。



iii 大規模商業施設の立地状況

この20年間に、徳島駅を中心とする8km圏内にフジグラン北島（平成13年11月開業）、ゆめタウン徳島（平成23年11月開業）、イオンモール徳島（平成29年4月会場）といった大規模商業施設が相次いで進出した。

その一方で徳島駅前に立地していた商業施設は撤退が相次いでおり、丸新百貨店（平成7年3月閉業）、徳島ビブレ（平成11年4月閉業）、ダイエー徳島店（平成17年11月閉業）、とくしまCITY（平成25年7月閉業）に続いて、令和2年8月には徳島駅前に立地していた県内唯一の百貨店「そごう徳島店」が閉店するなど、中心市街地における商業機能の低下が続いている。

表 同一商圏内における大規模集客施設の立地状況（店舗面積3,000㎡以上）

区分	番号	施設名称	市町名	売場面積 (㎡)	備考
ショッピング センター	SC1	徳島駅前西地区市街地再開発ビル(アミコビル)	徳島市	81,633	※床面積
	SC2	徳島ターミナルビル	徳島市	48,458	※床面積
	SC3	ゆめタウン徳島	藍住町	40,000	
	SC4	イオンモール徳島	徳島市	36,405	
	SC5	フジグラン北島	北島町	18,828	
	SC6	マルナカ徳島店	徳島市	16,433	
	SC7	フジグラン石井西エリア	石井町	14,017	
	SC8	ハローズ佐古店	徳島市	5,496	
	SC9	ドン・キホーテ徳島応神町店	徳島市	4,635	
	SC10	小松島日開野ショッピングセンター	小松島市	4,203	
	SC11	ハローズ江田店	小松島市	3,331	
	SC12	ハローズ徳島万代店	徳島市	3,051	
ホーム センター	DIY1	ホームセンターコーナン徳島藍住店	藍住町	16,667	
	DIY2	ホームセンターコーナン小松島店	小松島市	9,730	
	DIY3	ホームセンターコーナン徳島住吉店	徳島市	3,775	
	DIY4	フジグラン石井東エリア	石井町	3,435	
	DIY5	DCM ダイキ万代店	徳島市	3,220	
その他	TA1	ヤマダ電機テックランド徳島本店	徳島市	6,950	
	TA2	ケーズデンキ藍住店	藍住町	6,840	
	TA3	ニトリ徳島南店	徳島市	5,193	
	TA4	ニトリ松茂店	松茂町	5,106	
	TA5	ヤマダ電機テックランド徳島藍住店	藍住町	4,287	
	TA6	ケーズデンキ沖浜店	徳島市	4,101	
	TA7	ヤマダ電機テックランド松茂	松茂町	3,494	

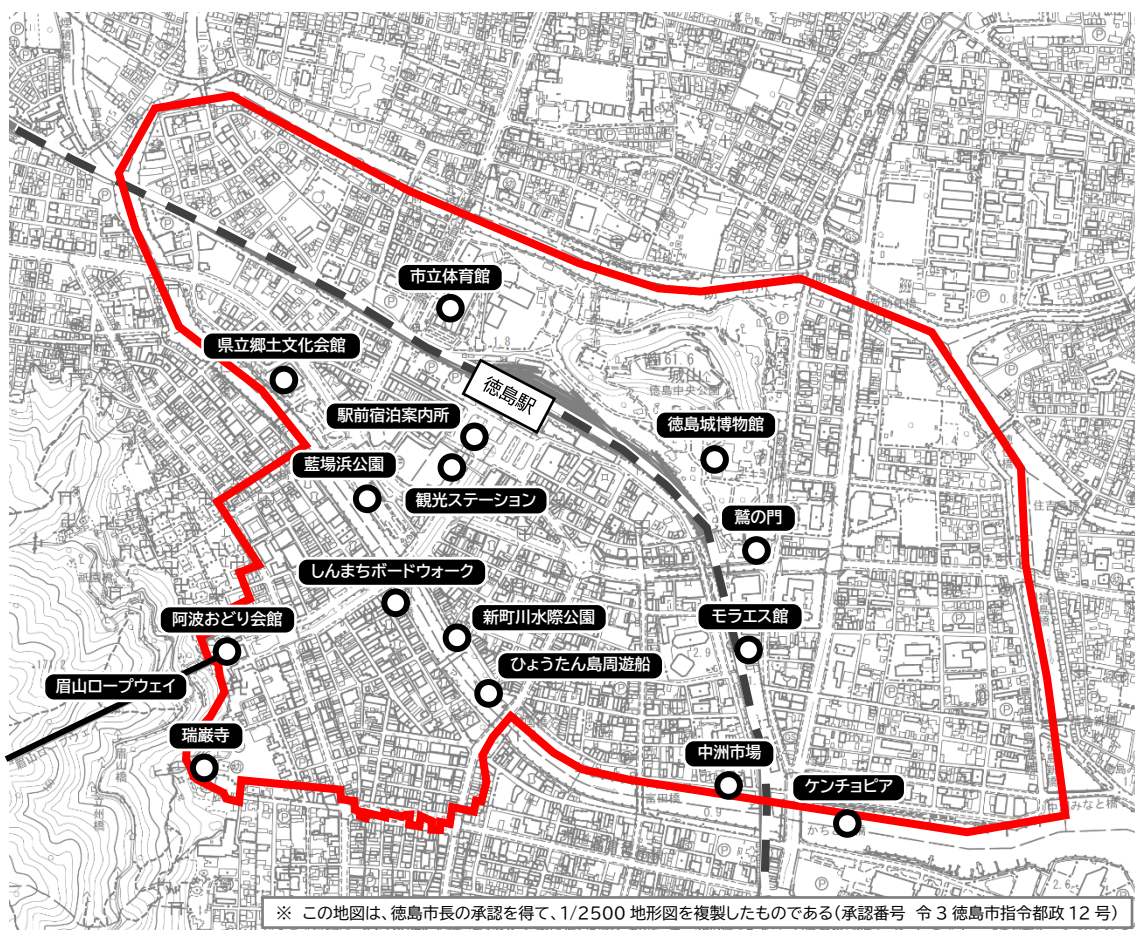
出典：徳島県企業支援課

オ 観光業の状況

i 中心市街地の観光資源

本市の中心市街地には、徳島最大の観光資源である阿波おどりを通年で楽しめる「阿波おどり会館」を中心に、眉山山頂へと続く「眉山ロープウェイ」、徳島藩の歴史に触れられる「徳島城博物館」などの観光資源が集積している。

中心市街地を流れる新町川沿いには親水公園が帯状に整備され、藍場浜公園やしんまちボードウォークを中心に、「阿波おどり」や「とくしまマルシェ」など、本市を代表するイベントが定期的開催されている。



阿波おどり



阿波おどり会館



とくしまマルシェ



新町川水際公園



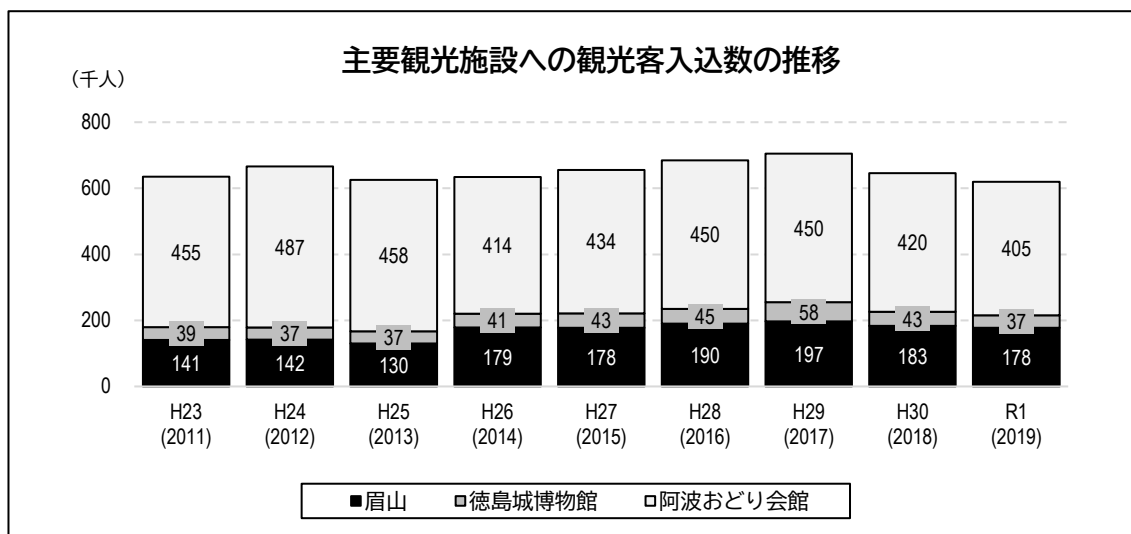
ひょうたん島周遊船



徳島城址・鷲の門

ii 主要観光施設への観光客入込数の推移

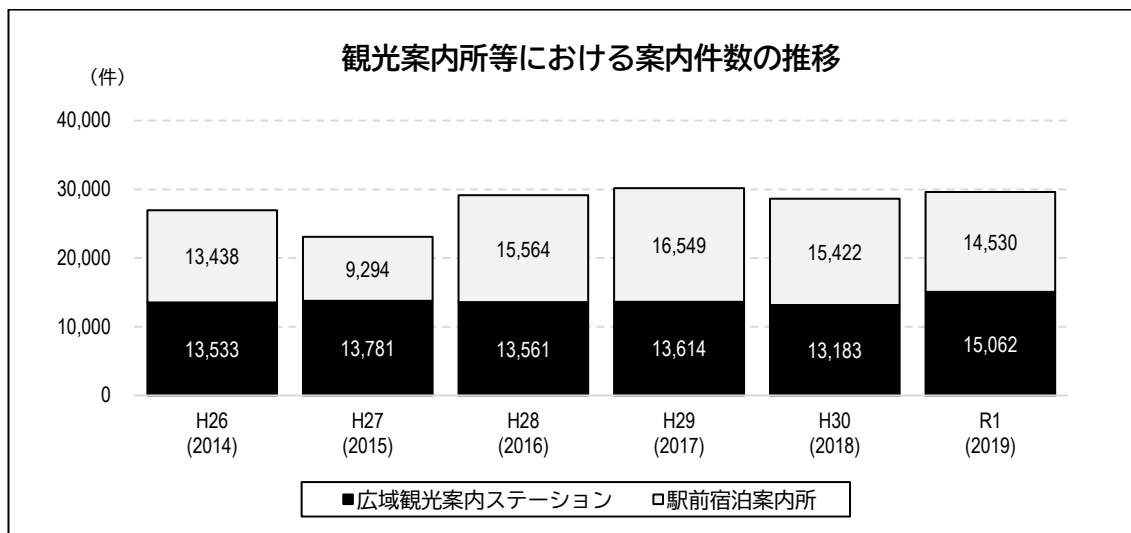
阿波おどり会館をはじめ本市の中心市街地に立地する主要観光施設の観光客入込数は、この10年程度横ばいの傾向にある。



出典：徳島市観光課

iii 観光案内所等における案内件数の推移

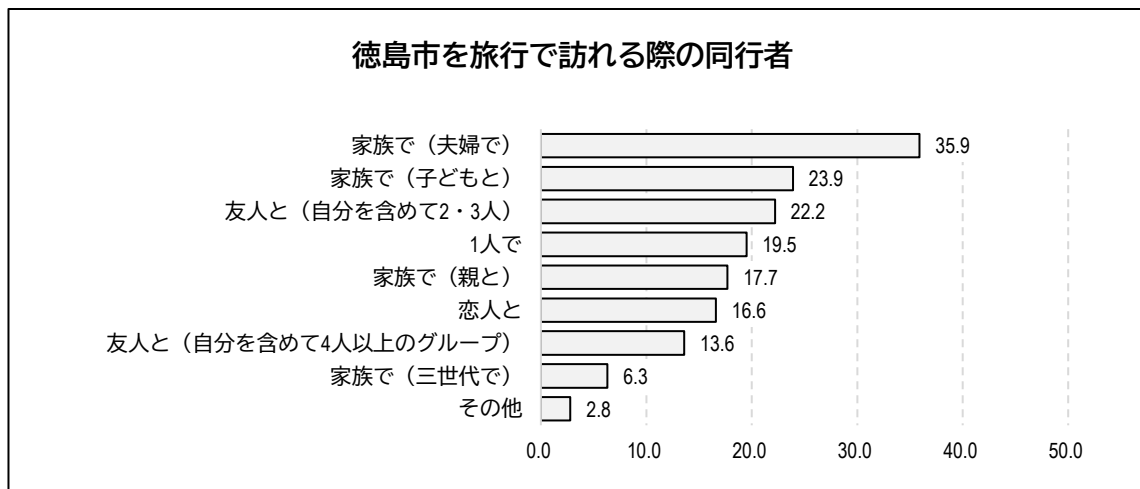
中心市街地には本市が運営する「広域観光案内ステーション」と徳島市旅館組合が運営する「駅前宿泊案内所」があり、それら観光案内所における案内件数はこの数年、概ね横ばいで推移している。



出典：徳島市観光課

iv 徳島市を旅行で訪れる際の同行者

徳島市を旅行で訪れる際の同行者として最も多いのは「家族で（夫婦で）」であり、次いで「家族で（子どもと）」、「友人と（自分を含めて2・3人）」となっている。

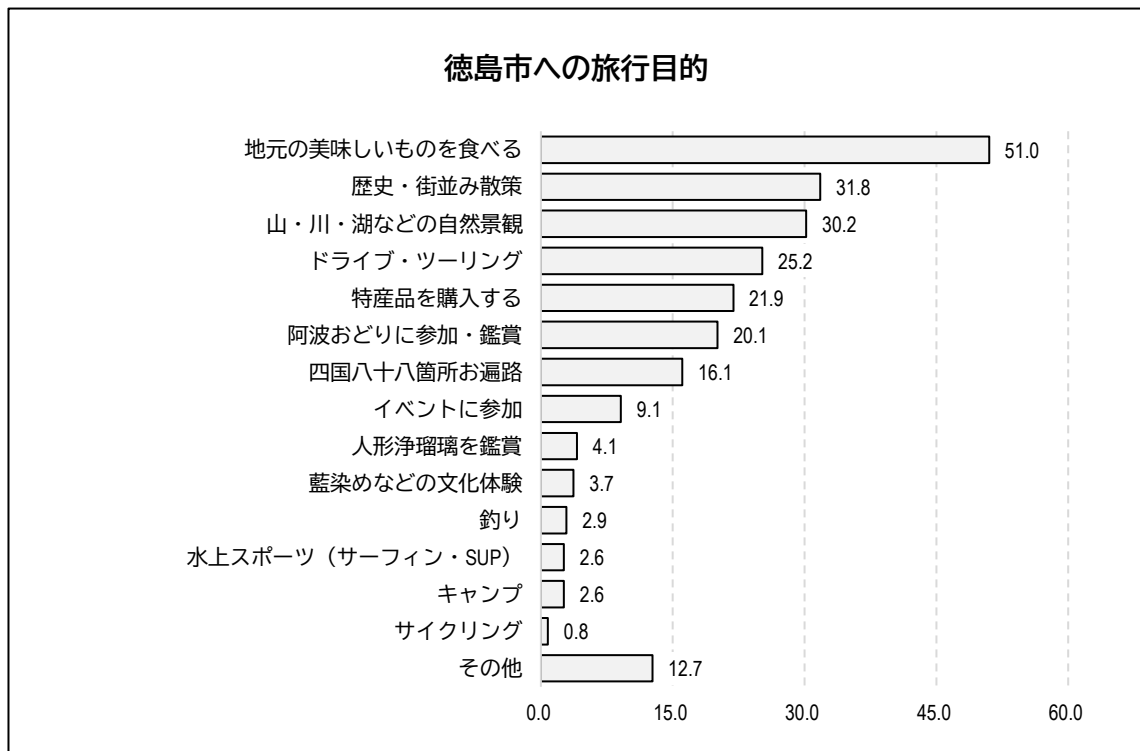


出典：徳島市観光課「効果的なプロモーション実施に向けた観光実態調査（H30.3）」

v 徳島市への旅行目的

徳島市への旅行目的として最も多く選択した項目は「地元の美味しいものを食べる」であり、回答者の半数以上を占めている。

食に続いて、「歴史・街並み散策」や「山・川・湖などの自然景観」などが旅行目的として高い割合となっている。



出典：徳島市観光課「効果的なプロモーション実施に向けた観光実態調査（H30.3）」

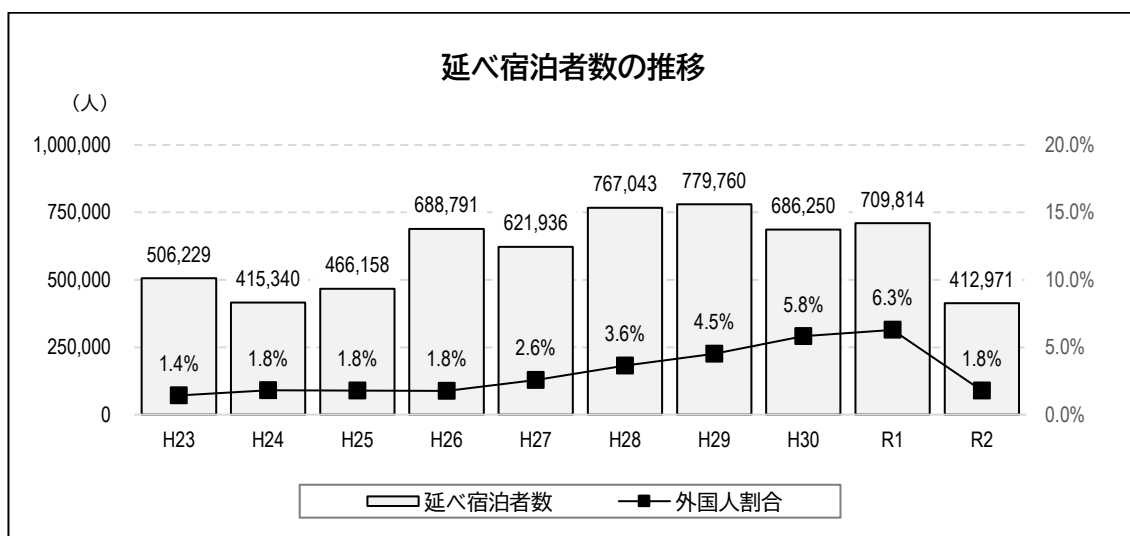
カ 宿泊業の状況

i 延べ宿泊者数の推移

本市の宿泊施設は、JR徳島駅前をはじめとする中心市街地にその多くが立地しており、宿泊施設の延べ利用者数は年々増加している。

平成 29 年をピークとして宿泊者数の増加に歯止めがかかっている状況にあるが、宿泊者全体に占める外国人の割合は増加の一途をたどっている。

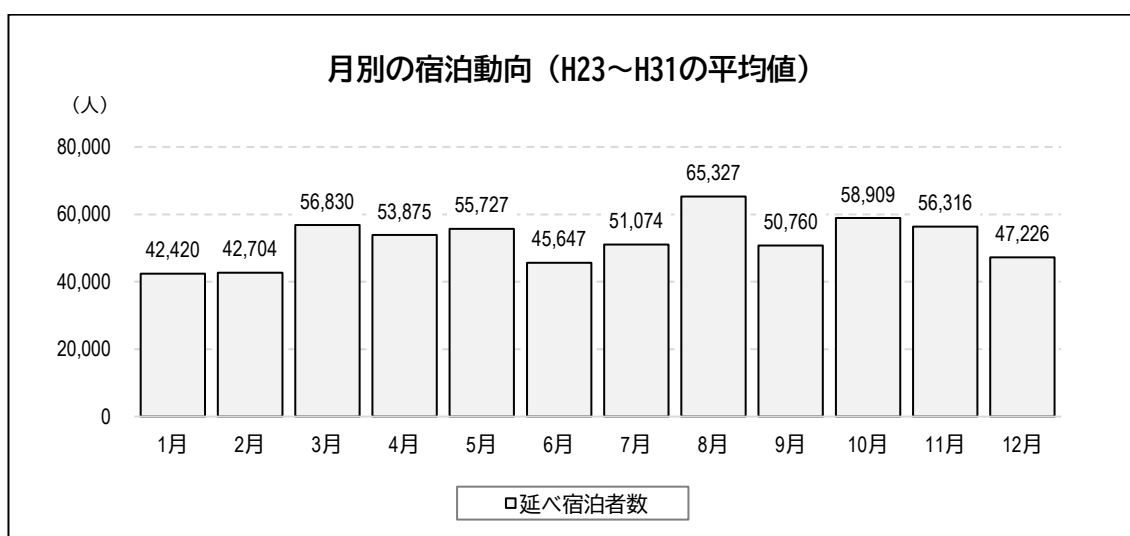
また、令和 2 年は新型コロナウイルス感染症の影響により宿泊者数が半減し、特に外国人宿泊客は約 7 千人に留まった。



出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」

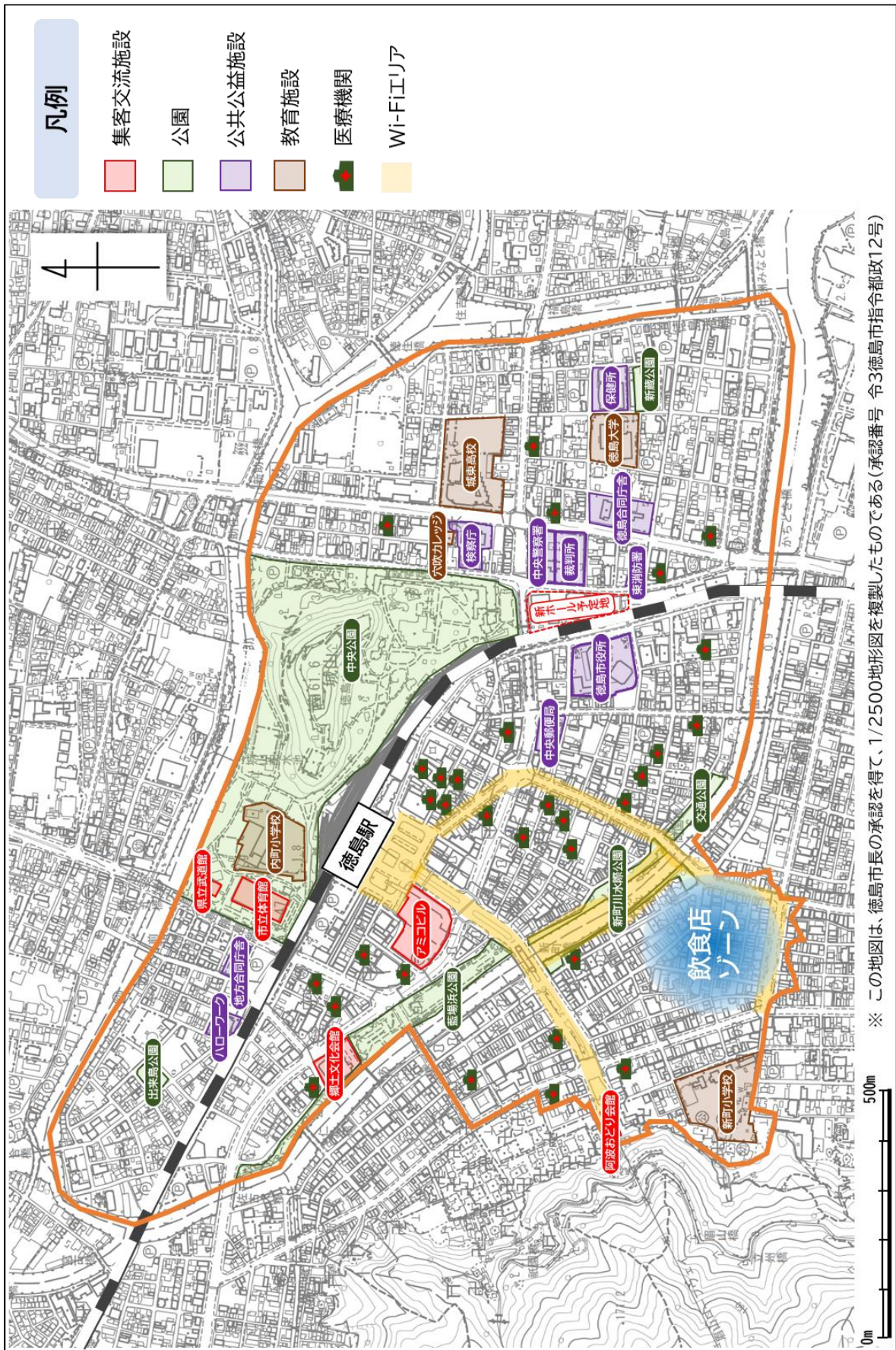
ii 月別の宿泊動向 (H23～H31の平均値) ※ R2は新型コロナの影響があるため除外

本市の宿泊者数を月別に見ると、阿波おどりが開催される 8 月を筆頭に、行楽シーズンを迎える春と秋の宿泊者数が多いことがうかがえる。



出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」

キ 中心市街地における主な都市機能の集積状況

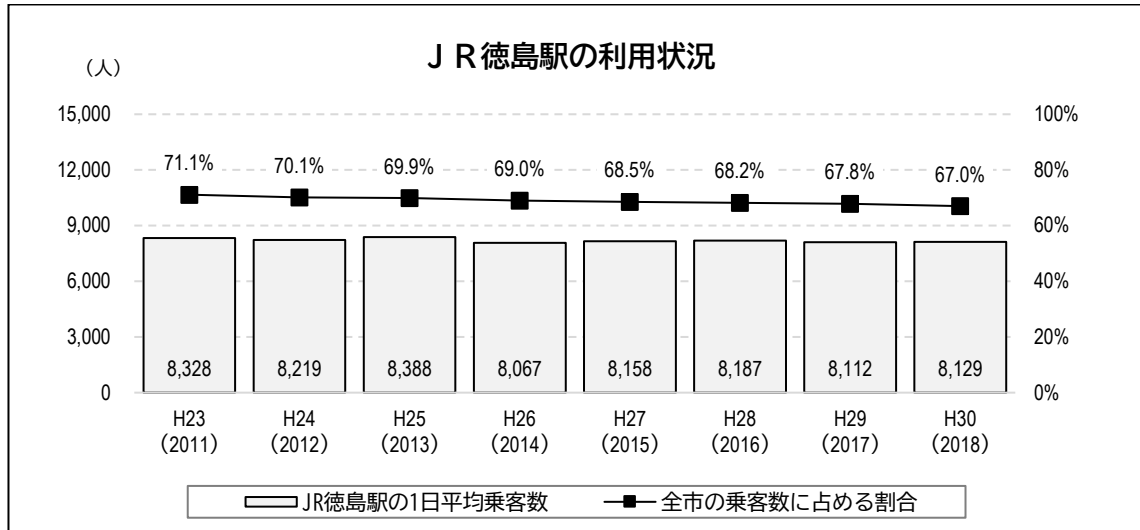


ク 交通の状況

i JR徳島駅の1日平均乗客数

JR徳島駅の1日平均乗車人数は過去10年間横ばいの状況にある。

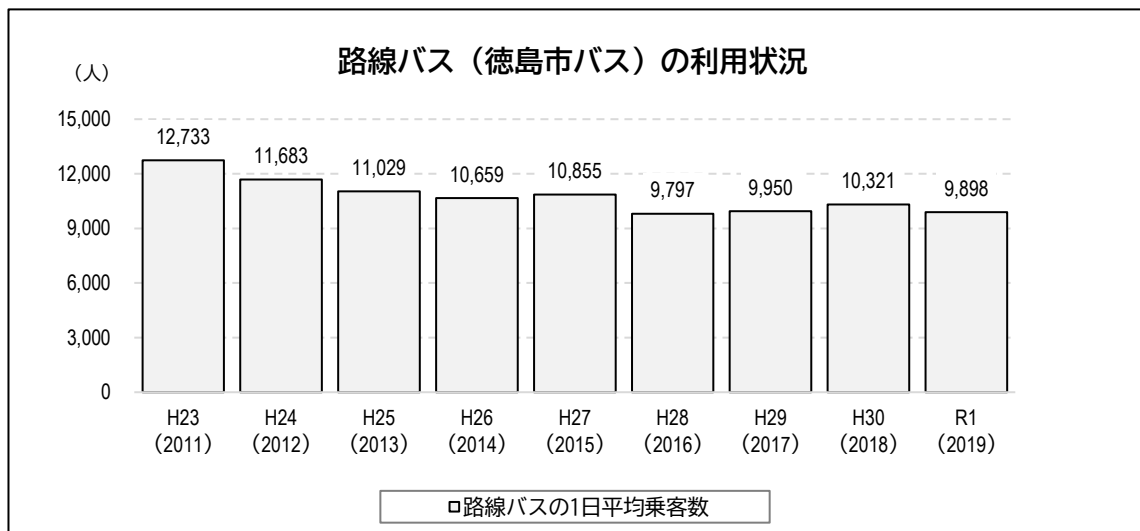
JRの徳島市内10駅の合計乗車人数に対して徳島駅が占める割合は、7割程度でこの10年ほどは推移している。



出典：J R 四国徳島企画部

ii 路線バス（徳島市バス）の1日平均乗客数

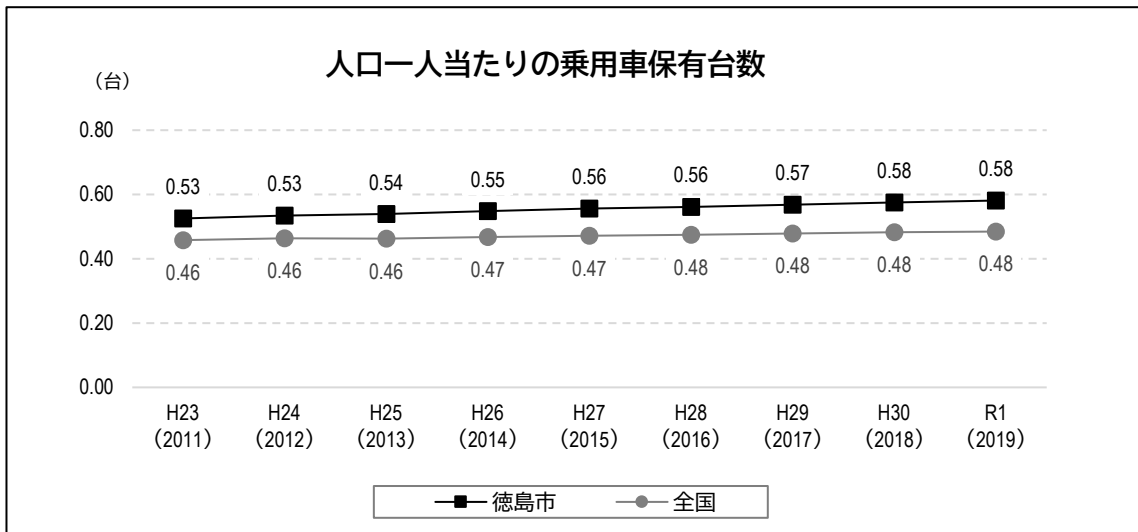
徳島市内を運行する路線バスの乗客数は年々減少を続けてきたが、最近では横ばいで推移している。



出典：徳島市地域交通課、徳島市交通局

iii 乗用車保有台数の推移

本市は人口一人当たりの乗用車（営業用含む）保有台数が全国と比較して高くなっており、過去 10 年間で大幅に増加している。



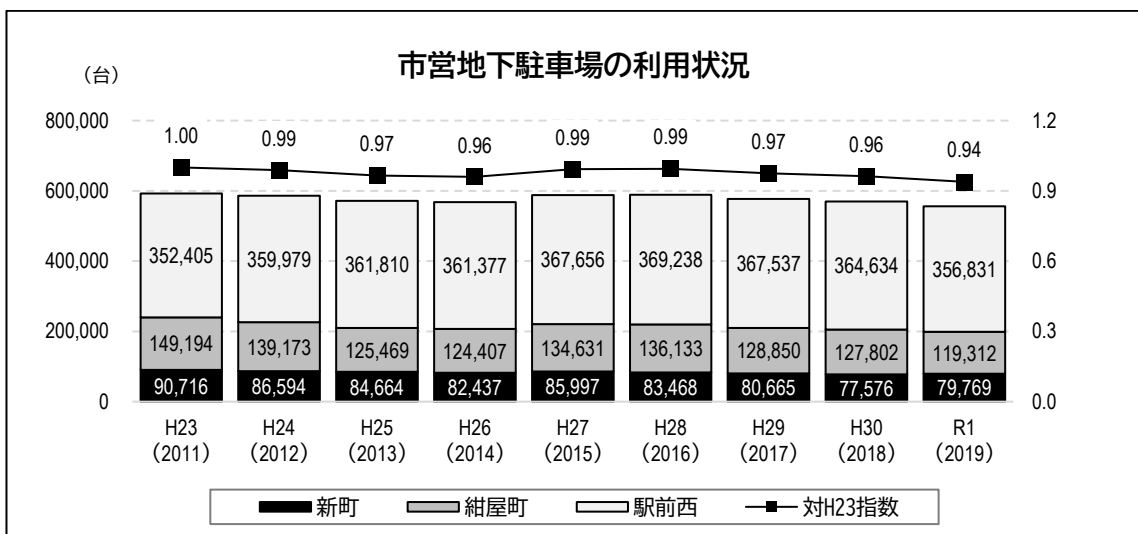
※ 乗用車登録台数（各年 3 月 31 日時点）÷住民基本台帳人口（各年 1 月 1 日時点）

出典：国土交通省、住民基本台帳

iv 市営地下駐車場（新町、紺屋町、駅前西）の利用状況

中心市街地に開設している市営地下駐車場の利用状況は、平成 23 年度を 1.0 とした場合における令和元年度の利用指数が 0.94 となっており、微減傾向にある。

駐車場別の内訳を見ると、JR徳島駅前に開設している駅前西地下駐車場の利用台数は大きく変動していないが、新町地下駐車場は約 1 割、紺屋町地下駐車場は約 2 割の減となっており、利用台数の減少が顕著である。

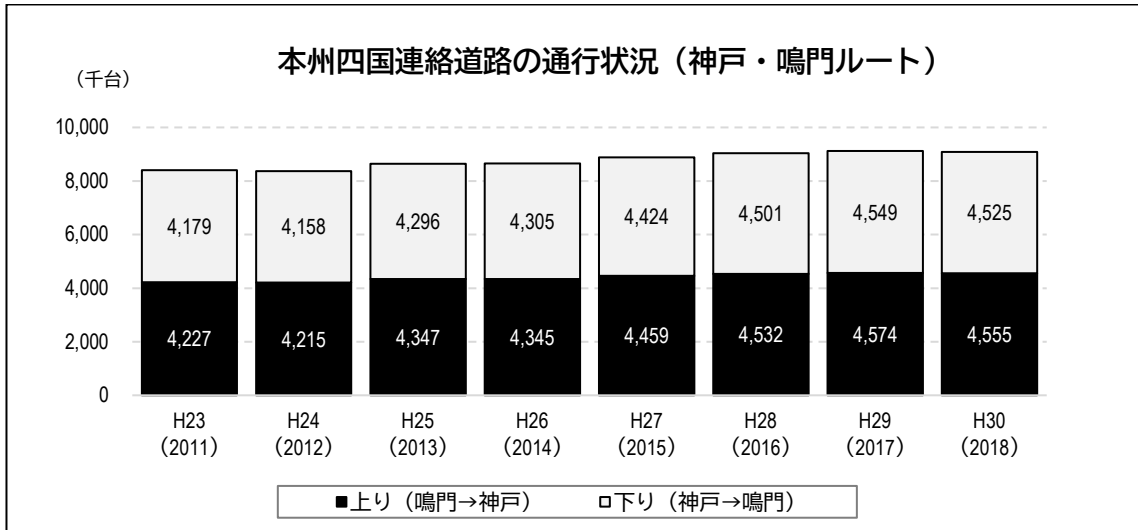


出典：徳島市観光課

v 本州四国連絡道路（神戸・鳴門ルート）の通行状況

昭和 60 年に大鳴門峡、平成 10 年に明石海峡大橋が開通して以降、徳島と関西の往来は非常に活発化しており、高速道路の通行量も年々増加傾向にある。

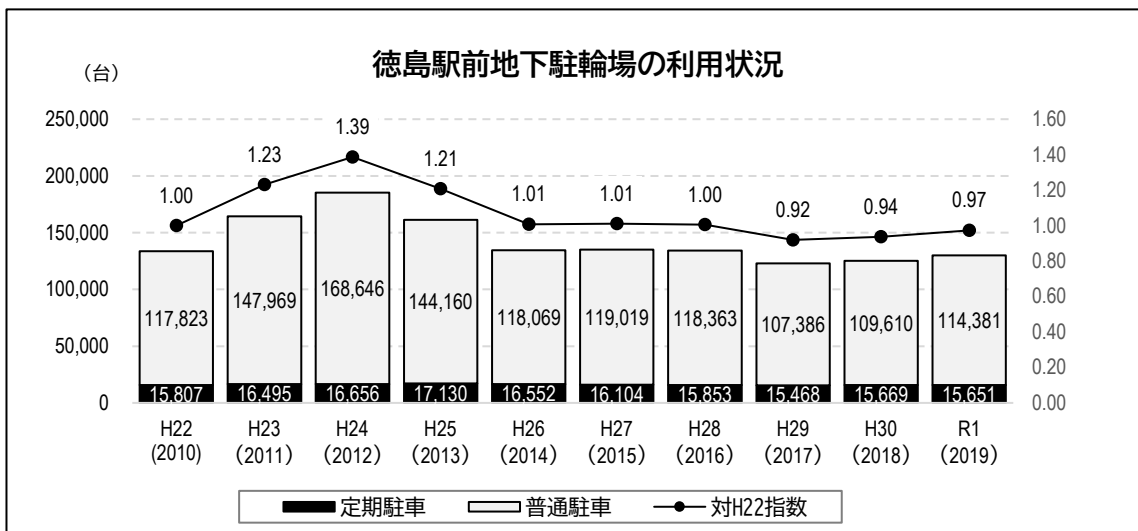
平成 30 年度には本州四国連絡道路の上り・下り合わせて 900 万台以上の通行があり、徳島自動車道との接続に向けた工事も進んでいることから、今後、高速道路の利用台数はさらに増加していくものと予想される。



出典：本州四国連絡高速道路(株) 鳴門管理センター（営業成績（有料車数））

vi 徳島駅前地下駐輪場の利用状況

JR徳島駅前に開設している地下駐輪場の利用状況は、平成 22 年度を 1.0 とした場合における令和元年度の利用指数は 0.97 となっており、概ね横ばいで推移している。

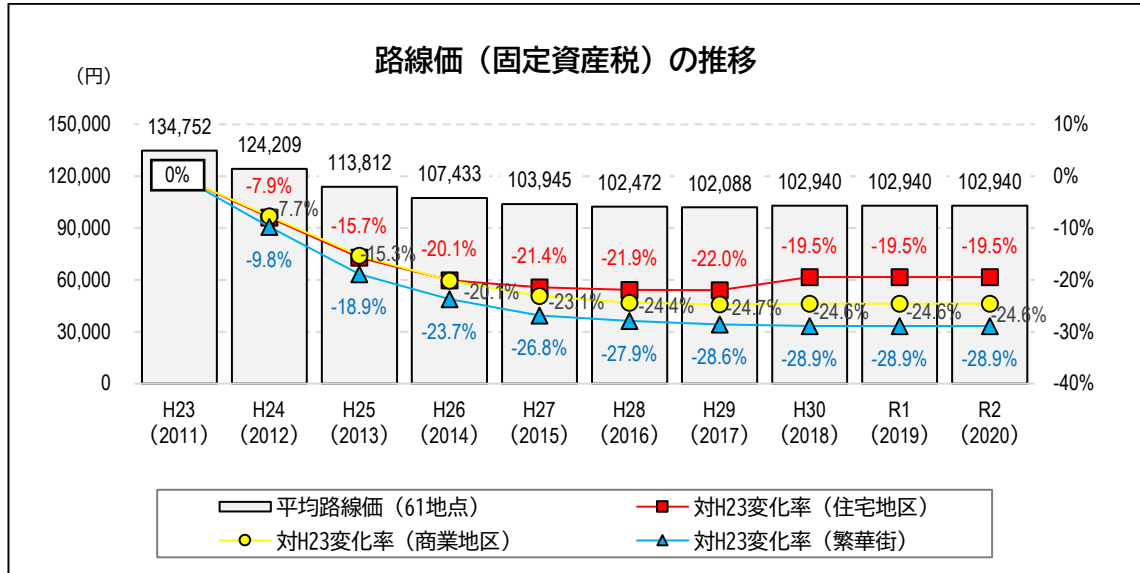


出典：徳島市市民生活課

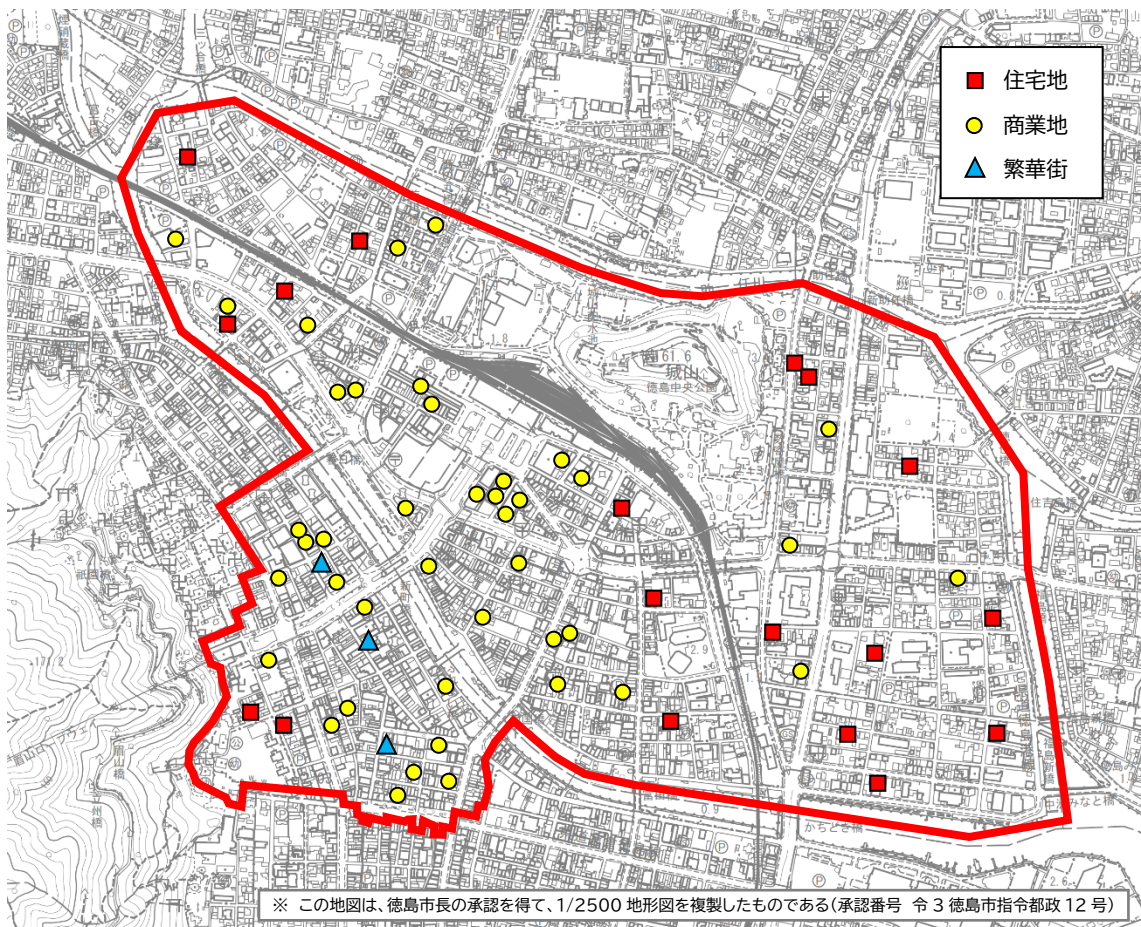
ケ 地価（資産税路線価）の状況

本市の中心市街地の地下（資産税路線価）はこの10年間で大幅に下落したが、平成27年以降は下落に歯止めがかかっており、住宅地ではむしろ上昇している。

下落率が最も大きいのは「繁華街」で、10年前と比べると約30%も下落している。



出典：徳島市資産税課

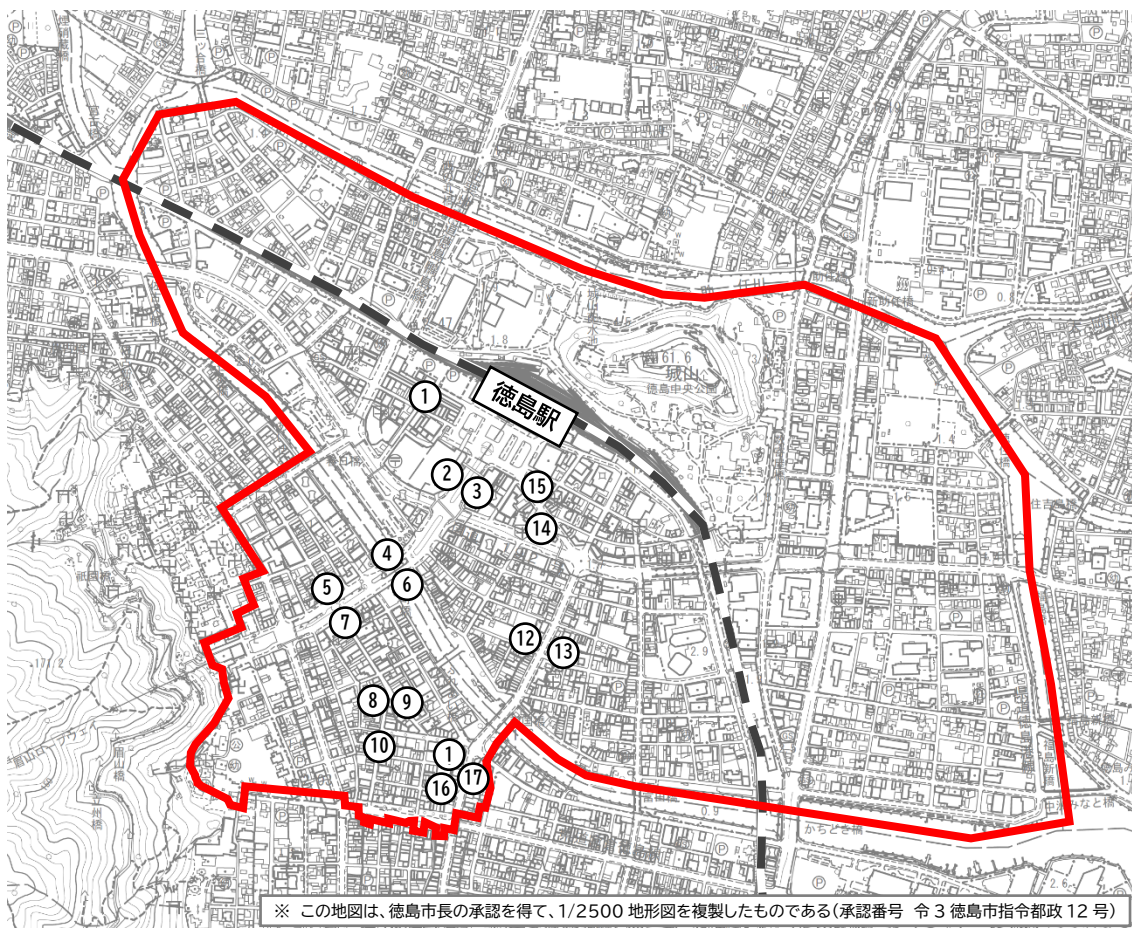


コ 歩行者・自転車通行量

i 調査概要

- 調査時期 毎年10月
- 調査時間 午前10時～午後7時(9時間)
- 調査方法 1時間毎の通行人数をカウンター(数取器)により計測

【調査地点】

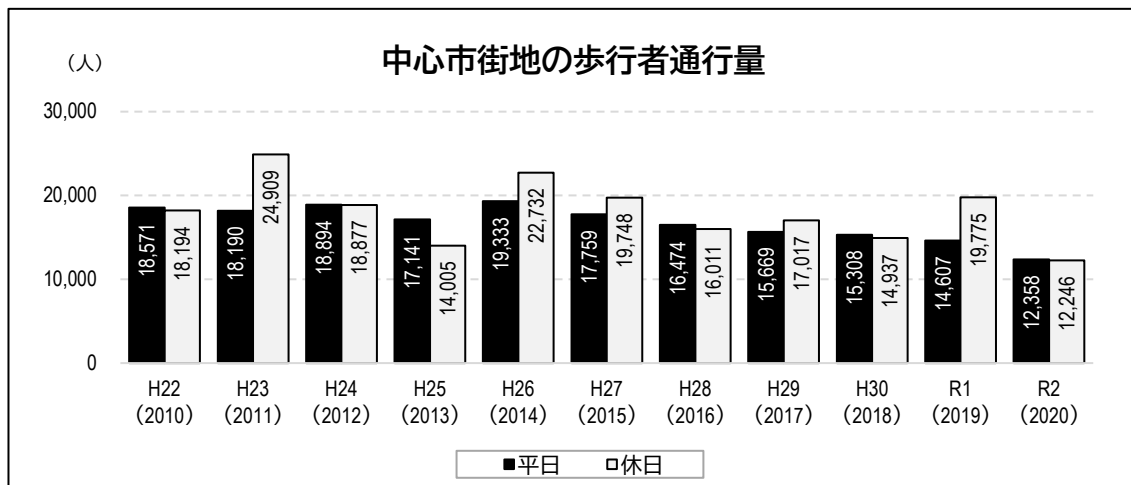


① ポッポ街	中央階段横	⑩ かごや町	サンビ堂横
② 元町西側	徳島大正銀行駅前支店前	⑪ 銀座	グレイス横
③ 元町東側	阿波銀行駅前出張所前	⑫ 両国本町西側	カシニョール前
④ 新町橋西側	旧新町橋交番前	⑬ 両国本町東側	てきばき横
⑤ 西新町	田村勝美堂横	⑭ 一番町南側	はやぶさ薬局前
⑥ 新町橋東側	新町橋東公園入口横	⑮ 一番町北側	徳島ツーリズム協会前
⑦ 東新町1丁目	阿波銀行本店営業部横	⑯ 両国橋西	大丸食品前
⑧ 東新町2丁目	アルファステイツ側・コルネの広場前	⑰ 両国橋東	あすなろビル前
⑨ 東新町2丁目	ひまわり法律事務所側・コルネの広場前		

ii 歩行者通行量

歩行者通行量は、特に休日はイベント開催の有無などによりバラつきがあるものの、平日、休日ともに減少傾向にあり、この10年間で4割程度減少している。

特に減少傾向が顕著となっているのは、徳島駅前「元町」、新町地区の「東新町2丁目」や「かごや町」などで、この5年間でも半減している。



出典：徳島市・徳島商工会議所「徳島市中心商店街通行量調査」

表 中心市街地の歩行者通行量（平日）

年度	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	合計
	ポツポ街	(西)元町	(東)元町	(西)新町橋	西新町	(東)新町橋	1東新町目	2東新町目	2東新町目	かごや町	銀座	(西)両国本町	(東)両国本町	(南)一番町	(北)一番町	(西)両国橋	(東)両国橋	
H22	2,559	1,485	1,918	548	669	1,181	1,589	1,289	722	1,298	983	582	502	1,266	1,010	543	427	18,571
H23	2,639	1,608	1,702	626	464	1,355	1,400	1,172	531	1,269	1,035	589	528	1,206	970	701	395	18,190
H24	2,526	1,788	1,893	657	462	1,485	1,790	1,188	593	1,343	978	688	462	1,145	907	516	473	18,894
H25	2,486	1,651	1,503	519	454	1,143	1,615	1,227	434	1,446	897	562	451	1,083	743	522	405	17,141
H26	2,585	2,173	1,908	618	400	1,512	1,944	1,202	392	1,351	910	606	475	1,206	954	686	411	19,333
H27	2,333	1,627	1,841	602	596	1,502	1,409	1,154	380	1,308	836	592	445	1,179	901	635	419	17,759
H28	2,368	1,401	1,650	591	328	1,363	1,231	1,021	339	1,274	748	604	503	1,080	950	610	413	16,474
H29	2,452	1,331	1,555	390	202	1,226	1,309	909	399	1,054	638	626	559	1,037	1,051	567	364	15,669
H30	2,409	1,241	1,529	371	213	1,130	1,300	778	425	1,030	692	658	494	974	1,062	598	404	15,308
R1	2,167	824	1,432	504	918	851	1,380	831	712	1,091	567	361	335	955	886	436	357	14,607
R2	1,738	877	1,249	478	364	906	1,367	555	375	750	585	472	412	717	763	471	279	12,358
H22→H27	-9%	10%	-4%	10%	-11%	27%	-11%	-10%	-47%	1%	-15%	2%	-11%	-7%	-11%	17%	-2%	-32%
H27→R2	-26%	-46%	-32%	-21%	-39%	-40%	-3%	-52%	-1%	-43%	-30%	-20%	-7%	-39%	-15%	-26%	-33%	-30%

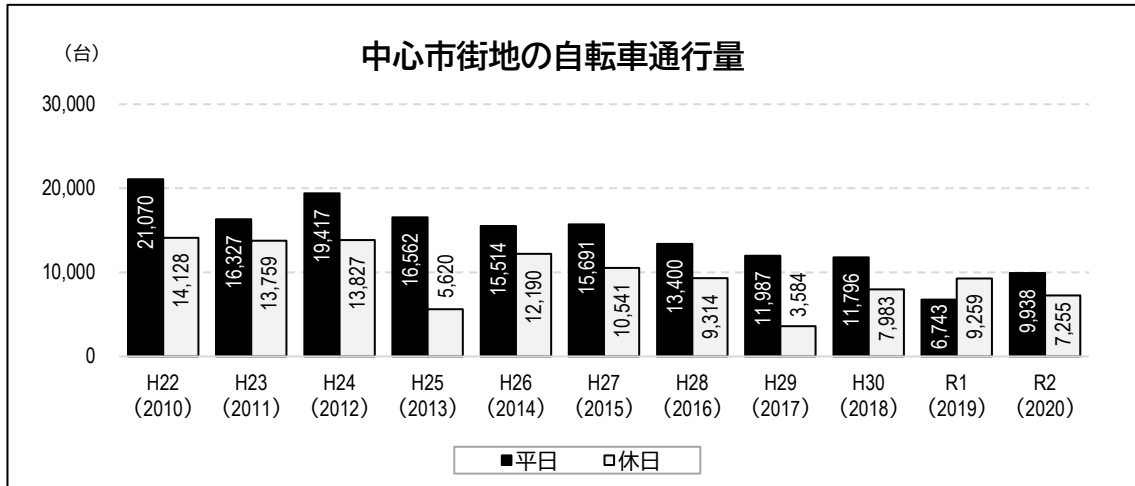
表 中心市街地の歩行者通行量（休日）

年度	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	合計
	ポツポ街	(西)元町	(東)元町	(西)新町橋	西新町	(東)新町橋	1東新町目	2東新町目	2東新町目	かごや町	銀座	(西)両国本町	(東)両国本町	(南)一番町	(北)一番町	(西)両国橋	(東)両国橋	
H22	3,674	2,279	1,214	594	225	1,289	1,369	1,126	857	947	832	509	354	1,300	877	487	261	18,194
H23	5,204	2,019	1,431	642	260	1,849	2,575	2,322	968	2,383	988	591	517	1,348	960	494	358	24,909
H24	2,789	2,651	1,411	919	236	1,784	1,886	1,202	620	1,022	743	531	485	1,081	763	443	311	18,877
H25	1,808	1,602	1,005	207	440	915	1,822	1,250	514	1,233	666	294	344	622	595	406	282	14,005
H26	2,482	3,218	2,164	1,159	300	2,303	2,531	1,204	620	1,165	830	651	519	1,329	1,111	677	469	22,732
H27	2,279	2,030	1,767	713	253	2,729	1,824	1,278	536	1,215	1,101	547	445	1,100	953	666	312	19,748
H28	2,319	2,056	1,466	597	145	1,614	1,788	866	421	905	582	447	375	822	827	447	334	16,011
H29	1,683	1,317	1,295	388	108	1,723	2,678	1,991	1,059	1,230	681	353	468	638	772	368	265	17,017
H30	2,064	1,763	1,557	445	102	1,481	1,583	559	368	678	575	530	461	957	897	365	552	14,937
R1	2,470	1,882	2,044	915	462	2,117	2,065	671	729	845	805	713	442	1,215	1,196	838	366	19,775
R2	1,389	1,076	1,262	514	218	1,321	1,883	481	421	482	450	337	432	630	757	331	262	12,246
H22→H27	-38%	-11%	46%	20%	12%	112%	33%	13%	-37%	28%	32%	7%	26%	-15%	9%	37%	20%	-51%
H27→R2	-39%	-47%	-29%	-28%	-14%	-52%	3%	-62%	-21%	-60%	-59%	-38%	-3%	-43%	-21%	-50%	-16%	-38%

iii 自転車通行量

自転車通行量は、天候などによるバラつきは見受けられるものの、平日、休日ともに年々減少傾向にあり、この10年間でいずれも半減している。

特に減少傾向が顕著となっているのは、徳島駅前の「ポッポ街」や「元町」、新町地区の「新町2丁目」などで、この5年間でも4割以上の減少となっている。



出典：徳島市・徳島商工会議所「徳島市中心商店街通行量調査」

表 中心市街地の自転車通行量 (平日)

年度	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	合計
	ポッポ街	(西)元町	(東)元町	(西)新町橋	西新町	(東)新町橋	1東丁新町	2東丁新町	2東丁新町	かこや町	銀座	(西)両国本町	(東)両国本町	(南)一番町	(北)一番町	(西)両国橋	(東)両国橋	
H22	772	1,208	1,143	872	1,497	1,049	2,761	1,915	1,710	2,194	1,702	889	833	356	599	884	686	21,070
H23	618	911	815	754	1,097	926	1,908	1,435	1,065	1,835	1,564	639	734	233	493	635	665	16,327
H24	682	1,166	1,138	910	1,169	1,264	2,232	1,673	1,238	2,132	1,790	776	762	312	588	873	712	19,417
H25	539	978	832	619	1,060	966	2,122	1,600	881	2,121	1,394	617	691	302	457	753	630	16,562
H26	416	1,131	922	716	888	953	1,860	1,533	721	1,916	1,097	653	653	227	448	715	665	15,514
H27	403	1,155	955	846	1,065	989	1,699	1,324	711	1,692	1,040	773	753	251	515	865	655	15,691
H28	279	904	752	589	802	875	1,536	1,347	610	1,683	991	646	665	240	402	633	446	13,400
H29	274	768	529	411	703	798	1,451	1,185	646	1,571	899	557	579	222	290	633	471	11,987
H30	309	792	600	367	701	714	1,505	973	679	1,400	947	562	594	227	277	616	533	11,796
R1	157	328	229	323	509	324	891	673	529	917	553	211	216	80	194	364	245	6,743
R2	206	538	508	588	784	607	1,287	717	619	959	690	469	510	213	301	473	469	9,938
H22→H27	-48%	-4%	-16%	-3%	-29%	-6%	-38%	-31%	-58%	-23%	-39%	-13%	-10%	-29%	-14%	-2%	-5%	-39%
H27→R2	-49%	-53%	-47%	-30%	-26%	-39%	-24%	-46%	-13%	-43%	-34%	-39%	-32%	-15%	-42%	-45%	-28%	-37%

表 中心市街地の自転車通行量 (休日)

年度	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	合計
	ポッポ街	(西)元町	(東)元町	(西)新町橋	西新町	(東)新町橋	1東丁新町	2東丁新町	2東丁新町	かこや町	銀座	(西)両国本町	(東)両国本町	(南)一番町	(北)一番町	(西)両国橋	(東)両国橋	
H22	798	1,117	1,036	672	665	812	1,748	1,175	938	1,375	866	521	513	320	556	530	486	14,128
H23	560	1,105	1,068	666	687	963	1,431	1,235	695	1,402	1,004	498	562	282	532	583	486	13,759
H24	641	1,218	1,009	749	561	1,022	1,653	1,201	706	1,410	923	519	474	251	428	572	490	13,827
H25	293	393	380	242	166	299	709	570	304	631	399	198	251	131	205	245	204	5,620
H26	455	1,108	911	573	474	985	1,323	1,065	559	1,319	679	523	523	256	422	506	509	12,190
H27	364	994	769	615	513	798	1,075	840	399	1,057	610	441	465	205	435	548	413	10,541
H28	301	927	650	413	392	730	970	807	438	946	528	426	410	165	364	474	373	9,314
H29	128	255	231	122	149	250	421	275	177	417	273	164	197	92	115	190	128	3,584
H30	229	827	582	316	295	620	879	592	419	720	449	332	351	239	347	353	433	7,983
R1	284	743	636	573	398	674	957	620	534	823	548	440	396	278	369	596	390	9,259
R2	171	616	461	522	345	590	858	542	385	642	411	272	295	176	224	423	322	7,255
H22→H27	-54%	-11%	-26%	-8%	-23%	-2%	-39%	-29%	-57%	-23%	-30%	-15%	-9%	-36%	-22%	3%	-15%	-47%
H27→R2	-53%	-38%	-40%	-15%	-33%	-26%	-20%	-35%	-4%	-39%	-33%	-38%	-37%	-14%	-49%	-23%	-22%	-31%